

令和 2 年度  
「新しい富士登山のあり方」策定業務

実施報告書

令和 3 年 3 月

公益財団法人 日本交通公社



## < 目 次 >

1. はじめに	1
(1) 事業の目的	1
(2) 調査の概要	1
2. 富士登山に関する意識調査の実施	2
(1) 調査概要	2
(2) 今夏（2021年夏）の富士登山におけるコロナ対策（案）について	13
(3) 今夏（2021年夏）の富士登山について	22
(4) 富士登山における今後の対策について	30
3. 入山者管理手法の研究	34
(1) 入山者管理手法の整理	34
(2) 事例調査	35
(3) 富士山への導入可能性の検討	49
4. 富士登山における感染症対策修正案の作成	61
(1) 登山者のための新しい登山マナー	61
(2) 登山道における感染防止対策	71
5. 関係者会議への参画	75
(1) 第4回「新しい富士登山のあり方」検討会議	75
(2) 第5回「新しい富士登山のあり方」検討会議	78



## 1. はじめに

### (1) 事業の目的

- ・ 令和2年夏は、新型コロナウイルス感染症への対応ができず、登山道の安全確保もできなかったことから、富士山の開山が断念されたが、来年、富士登山を再開するためには、徹底した感染予防策の確立が必要となる。
- ・ こうしたことから、本事業では、富士登山に関する意識調査の実施により、「登山者のための新しい登山マナー」や「登山道における感染防止対策」の中間案を見直し、利用者目線を通じた実効性の高いものにするるとともに、富士山の入山者管理手法を研究することにより、県関係課、地元市町、山小屋組合、交通事業者等で構成される関係者会議で検討を行い、「登山者のための新しい登山マナー」や「登山道における感染防止対策」等を内容とする「新しい富士登山のあり方（富士山における新型コロナウイルス感染症対策）」の策定を行うことを目的とする。

### (2) 業務の概要

#### ① 富士登山に関する意識調査の実施

- ・ 新型コロナウイルス感染症の流行有無にかかわらず、富士登山に興味のある成人男女1,800人程度を対象に、コロナ禍における富士登山の意向や富士登山に求めること、登山や山小屋利用の新しいマナーについての意見、入山者管理についての意見等についてアンケートを実施するとともに、その概要を県へ情報提供し、関係者会議（第4回「新しい富士登山のあり方」検討会議）で報告した。

#### ② 入山者管理手法の研究

- ・ 事前予約制の導入や公共交通機関を活用した入山者管理など、富士山の入山者をコントロールする手法について調査・研究を行い、その概要を「富士山の入山管理手法」として取りまとめ、県に情報提供した。

#### ③ 関係者会議への参画

- ・ 県関係課、地元市町、山小屋組合、交通事業者等で構成される関係者会議（「新しい富士登山のあり方」検討会議、全2回）に参画し、①について報告を行うとともに、当財団の有する知見等に基づき、提案及び助言を行った。
- ・ また、①及び②の調査・研究結果及び関係者会議での意見を参考に、「登山者のための新しい登山マナー」及び「登山道における感染防止対策」の修正案を作成し、関係者会議（第4回・第5回「新しい富士登山のあり方」検討会議）へ諮った。

#### ④ 成果品

- ・ ①及び②に係る報告書並びに①から③までの結果を踏まえた「登山者のための新しい登山マナー」及び「登山道における感染防止対策」の修正案を作成した。

## 2. 富士登山に関する意識調査の実施

### (1) 調査概要

#### 調査目的

- ・ コロナ対策案が富士登山予定者にどのように機能しそうか確かめ、改善に活かすこと
- ・ 2021年夏の富士登山者像を推測し、どのような登山者が訪れそうかを見極め、効果的な対策に繋げること
- ・ 中長期的な視点での富士登山におけるよりよい入山管理手法を検討すること

#### 調査項目

- ・ 富士登山におけるコロナ対策（案）への反応
- ・ 今夏の富士登山意向・希望する登山形態
- ・ 今後の対策に対する考え 等

※中間案としてとりまとめた「山小屋・登山道における対策（案）」「With コロナ自体の新しい富士登山マナー（案）」を簡潔に示した概要を提示したうえで、回答を得た。

#### 調査方法

- ・ ウェブアンケート（マクロミルモニタを利用）

#### 調査時期

- ・ 2021年1月12～14日

		20代	30代	40代	50代	60代以上	全体
富士登山 経験者	男性	93	93	93	93	93	465
	女性	93	93	93	93	93	465
富士登山 未経験者	男性	93	93	93	93	93	465
	女性	93	93	93	93	93	465
合 計		372	372	372	372	372	1,860

#### 調査対象

- ・ 新型コロナウイルス感染症の流行有無にかかわらず、富士登山に興味のある成人男女

#### 回収数

1,860人

## 富士登山に関する意識調査

(実際は、ウェブ画面を通じての調査・回答)

### ■ スクリーニング調査 (調査対象を抽出するための事前調査)

問1 今後の富士登山に興味はありますか。(○は1つ)

1. 新型コロナウイルスの状況にかかわらず、富士登山に興味がある(登りたい、登ってみたい)
2. 新型コロナウイルスの状況にもよるが、富士登山に興味がある(登りたい、登ってみたい)
3. 富士登山に興味がない(登りたくない)

問2 今までに、山頂登頂を目的として富士山に登ったことはありますか。(○は1つ)

1. ある →【複数回答】(□吉田ルート □富士宮ルート □須走ルート □御殿場ルート □ルートはわからない)
2. ない

問3 【興味がある人のみ】今夏(2021年夏)、富士山に登るとしたら、不安なこと・対策をとってほしいと思うことはありますか?(○は、いくつでも)

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 登山道での密集・混雑        | 6. トイレの衛生環境    |
| 2. ご来光時の山頂付近での密集・混雑  | 7. 健康チェック体制    |
| 3. 山小屋での密集・混雑        | 8. 感染者発生時の対応   |
| 4. 登山口までの交通機関での密集・混雑 | 9. その他( )      |
| 5. 山小屋の衛生環境          | 10. 不安に思うことはない |

問1「1-2:富士登山興味あり」×問2「1:富士登山経験者」 →本調査へ  
問1「1-2:富士登山興味あり」×問2「2:富士登山未経験者」 →本調査へ  
問1「3:富士登山興味なし」 ×問2「1:富士登山経験者」 →調査終了  
問1「3:富士登山興味なし」 ×問2「2:富士登山未経験者」 →調査終了

■ 本調査

今夏（2021年夏）の富士登山におけるコロナ対策（案）について

これまでの富士登山では、週末やお盆といった特定時期に、ご来光前後の時間帯の山頂付近で、混雑が発生していました。また、山小屋でも密が発生しやすくなっていました。



そこで、今夏（2021年夏）、富士山では、山小屋・登山道において、関係機関が連携して次のような新型コロナウイルス感染症対策を行うことを検討しています。回答に進む前に、まずこちらをご確認ください。

★「山小屋・登山道対策案（案）簡易版」を別画面で表示。

問1 「富士登山コロナ対策 2021 山小屋・登山道での対策(案)」に基づいて関係者が対策に取り組む予定ですが、ご自身が富士山に登ると想定した場合に、それでも対策が不十分で不安だと感じることはありますか。  
(○は、いくつでも)

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 登山道での密集・混雑        | 6. トイレの衛生環境     |
| 2. ご来光時の山頂付近での密集・混雑  | 7. 健康チェック体制     |
| 3. 山小屋での密集・混雑        | 8. 感染者発生時の対応    |
| 4. 登山口までの交通機関での密集・混雑 | 9. その他 ( )      |
| 5. 山小屋の衛生環境          | 10. 不安を感じることはない |

(問1でひとつでも不安がある人) ★複数選択した際は項目ごとに自由記入を設定

問2 不安を感じる理由をお聞かせください。(自由記述)



一方、登山者の皆様に新型コロナウイルス感染症対策として実践いただきたいことを「With コロナ時代の新しい富士登山マナー（案）」としてとりまとめ、今夏（2021年夏）の富士登山にあたり、協力いただくことを検討しています。回答に進む前に、まずこちらをご確認ください。

★「With コロナ時代の新しい富士登山マナー（案）簡易版」を別画面で表示。

問3 登山マナー（案）のうち、内容が理解できなかった項目はありますか。（〇は、いくつでも）

登山前	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発熱・症状があるときは登山を控える ※持病がある方や年齢等で健康不安のある方は入山を十分に検討を</li> <li>2. 少人数で登山する ※なるべく信宿を共にしている人と、大人数の場合は少人数グループに分かれて行動</li> <li>3. 混雑する日や時間帯を避ける ※混雑注意カレンダーを活用して混雑を回避、山頂以外からのご来光も検討</li> <li>4. 山小屋は必ず事前に予約する ※山頂でご来光を見たい方は、必ず予約する</li> <li>5. 宿泊をともなわないご来光目的の夜間登山は控える ※山頂での密を避けるため</li> <li>6. 最新情報をよく確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる ※富士山オフィシャルサイトを必ず確認</li> <li>7. 感染対策グッズを準備する（フェイスカバー、密閉式保存袋、ヘッドライト、個人用の手指消毒剤）</li> </ol>
登山中	<ol style="list-style-type: none"> <li>8. 同行者以外の人は、ソーシャルディスタンス（2m）を確保する ※確保できないときはフェイスカバーを利用</li> <li>9. 必要に応じて、フェイスカバー（手ぬぐいやマスクなどで鼻と口を覆う）を利用する ※登山道でのすれ違い、屋内の公共施設、等</li> <li>10. 登山道の渋滞時には、交互に登下山する（10名程度登ったら、10名程度下る）</li> <li>11. 呼吸を荒らげない移動ベースの維持に努める ※激しい呼吸は唾液の飛沫が多くなるので注意</li> <li>12. 同行者以外との物品の共有、登山道上の杭やロープ等への接触は避ける</li> <li>13. トイレや売店を利用した後は、必ず手指消毒を行う</li> <li>14. ゴミや仕物は密閉式の袋に入れて持ち帰る ※感染拡大防止の観点から</li> <li>15. 体調不良時は、速やかに登山を中止して下山する ※該当者との濃厚接触も、症状の有無にかかわらず下山</li> </ol>
	16. 理解できなかった項目はない（すべて理解できた）

問4 登山マナー（案）のうち、自分自身が実践することが難しい項目はありますか。（〇は、いくつでも）

登山前	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発熱・症状があるときは登山を控える ※持病がある方や年齢等で健康不安のある方は入山を十分に検討を</li> <li>2. 少人数で登山する ※なるべく信宿を共にしている人と、大人数の場合は少人数グループに分かれて行動</li> <li>3. 混雑する日や時間帯を避ける ※混雑注意カレンダーを活用して混雑を回避、山頂以外からのご来光も検討</li> <li>4. 山小屋は必ず事前に予約する ※山頂でご来光を見たい方は、必ず予約する</li> <li>5. 宿泊をともなわないご来光目的の夜間登山は控える ※山頂での密を避けるため</li> <li>6. 最新情報をよく確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる ※富士山オフィシャルサイトを必ず確認</li> <li>7. 感染対策グッズを準備する（フェイスカバー、密閉式保存袋、ヘッドライト、個人用の手指消毒剤）</li> </ol>
登山中	<ol style="list-style-type: none"> <li>8. 同行者以外の人は、ソーシャルディスタンス（2m）を確保する ※確保できないときはフェイスカバーを利用</li> <li>9. 必要に応じて、フェイスカバー（手ぬぐいやマスクなどで鼻と口を覆う）を利用する ※登山道でのすれ違い、屋内の公共施設、等</li> <li>10. 登山道の渋滞時には、交互に登下山する（10名程度登ったら、10名程度下る）</li> <li>11. 呼吸を荒らげない移動ベースの維持に努める ※激しい呼吸は唾液の飛沫が多くなるので注意</li> <li>12. 同行者以外との物品の共有、登山道上の杭やロープ等への接触は避ける</li> <li>13. トイレや売店を利用した後は、必ず手指消毒を行う</li> <li>14. ゴミや仕物は密閉式の袋に入れて持ち帰る ※感染拡大防止の観点から</li> <li>15. 体調不良時は、速やかに登山を中止して下山する ※該当者との濃厚接触も、症状の有無にかかわらず下山</li> </ol>
	16. 実践することが難しい項目はない（すべて実践することができる）

問5 登山マナー（案）のうち、他の登山者も含めて登山者全体で実践することが難しそうな項目はありますか。  
（○は、いくつでも）

登山前	1. 発熱・症状があるときは登山を控える ※持病がある方や年齢等で健康不安のある方は入山を十分に検討を 2. 少人数で登山する ※なるべく仕居を共にしている人と、大人数の場合は少人数グループに分かれて行動 3. 混雑する日や荷間帯を避ける ※混雑注意カレンダーを活用して混雑を回避、山頂以外からのご来光も検討 4. 山小屋は必ず事前に予約する ※山頂でご来光を見たい方は、必ず予約する 5. 宿泊をともなわないご来光目的の夜間登山は控える ※山頂での密を避けるため 6. 最新情報をよく確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる ※富士山オフィシャルサイトを必ず確認
登山中	1. 感染対策グッズを準備する（フェイスカバー、密閉式保存袋、ヘッドライト、個人用の手指消毒剤） 7. 同行者以外の人と、ソーシャルディスタンス（2m）を確保する ※確保できないときはフェイスカバーを利用 8. 必要に応じて、フェイスカバー（手ぬぐいやマスクなどで鼻と口を覆う）を利用する ※登山道でのすれ違い、屋内の公共施設、等 10. 登山道の渋滞時には、交互に登下山する（10名程度登ったら、10名程度下る） 11. 呼吸を荒らげない移動ベースの料行に努める ※激しい呼吸は唾液の飛沫が多くなるので注意 12. 同行者以外の物品の共有、登山道上の杖やロープ等への接触は避ける 13. トイレや売店を利用した後は、必ず手指消毒を行う 14. ゴミや下物は密閉式の袋に入れて持ち帰る ※感染拡大防止の観点から 15. 体調不良時は、速やかに登山を中止して下山する ※該当者との濃厚接触者も、症状の有無にかかわらず下山 16. 実践することが難しい項目はない（すべて実践することができる）

（問4・5でひとつでも実践が難しい項目がある人） ★複数選択した際は項目ごとに自由記入を設定

問6 実践することが難しいと回答した理由を具体的にご記入ください。（自由記述）

問7 今夏（2021年夏）、あなたが富士登山を実施するにあたって、上記のコロナ対策以外に必要と思う対策やマナーがあればご記入ください。（自由記述）

#### 今夏（2021年夏）の富士登山について

問8 今夏（2021年夏）、“新型コロナは収束していないが比較的沈静化している状態”とした場合に、先に紹介した新型コロナウイルス対策が取られているという前提で、富士山に登りたいと思いませんか。（○は1つ）

1. 登りたい 2. 登りたくない →問13へ

（問8で「1. 登りたい」と回答した人のみ ※～問12まで）

問9 富士山に登りたい理由を教えてください。（○は、いくつでも）

1. 日本一高い山に登りたい	5. 友人・知人に誘われているから	9. コロナ抜れの発散
2. 世界遺産「富士山」を訪れたい	6. 家族に富士登山を経験させたい	10. 例年より空いていそうな富士山に登りたい
3. 富士山の美しい自然・景観を見たい	7. 過去に登頂を途中断念したから	
4. 富士山からご来光を見たい	8. 富士山関係者を応援したい	11. その他（ ）

問 10 今夏（2021 年夏）、どのような富士登山をしたいですか。以下の項目について、「新型コロナは収束していないが比較的沈静化している状態」とした場合に、先に紹介した新型コロナウイルス対策が取られているという前提で、希望する富士登山形態を教えてください。（○は、それぞれ1つ）

※なるべく「決めていない・わからない」以外の選択肢からお選びください。

① 登山ルート	1. 言山ルート 2. 富士平ルート 3. 須走ルート 4. 御殿場ルート 5. 決めていない・わからない
② 登山行程	1. ご来光を目的とした山小屋泊登山 2. ご来光を目的とした日帰り登山 3. ご来光を目的としない山小屋泊登山 4. ご来光を目的としない日帰り登山 5. 決めていない・わからない
③ 同行者	1. 1人 2. 夫婦・家族 3. カップル・友人・同僚（4名以下） 4. 友人・同僚（5名以上） 5. その他（ ） 6. 決めていない・わからない
④ ガイド付き団体登山ツアーへの参加	1. 参加する 2. 参加しない 3. 決めていない・わからない
⑤ 登山日	1. 平日 2. 土日・祝日・お盆 3. 決めていない・わからない

問 11 先に紹介したような対策が取られているとして、以下に挙げた新型コロナウイルスの各感染状況における今夏（2021 年夏）の富士登山意向をお答えください。（○は、それぞれ1つ）

	希望する登山形態のまま登りたい	登山形態を変えて登りたい	登りたくない
(1) 自粛要請等は発出されていないが、新型コロナが感染拡大傾向にある	1	2	3
(2) 居住地域で不要不急の往来や外出の自粛要請が発出されている	1	2	3
(3) 居住地域で緊急事態宣言が発出されている	1	2	3

（問 11 でひとつでも「登山形態を変えて登りたい」と回答した人）

問 12 どのように登山形態を変えようと思いますか。（○は、いくつでも） ★コロナの状況別に設定

1. 登山ルートを変更する（混雑がより少ないルートを選択する）	5. 同行者を単独もしくは同居する家族に変更する
2. ご来光を目的としない行程に変更する	6. 同行者の人数を減らす
3. 宿泊を伴わない行程に変更する	7. ガイド付き団体登山ツアーへの参加をやめる
4. 登山日を変更する（混雑がより少ない日を選ぶ）	8. その他（ ）

（問 8 もしくは問 11 でひとつでも「登りたくない」と回答した人）

問 13 富士山に登りたくない理由を教えてください。（○は、いくつでも） ★コロナの状況別に設定

1. 自身の感染リスクを避ける	5. 要請に応じた対応をとるため
2. 同行者の感染リスクを避ける	6. 感染対策の徹底が面倒
3. 他登山者や山小屋スタッフ等への感染リスクを避ける	7. 今でなくてよい。コロナが落ち着いてから登りたい
4. 富士登山に行くと周りから非難されそう	8. その他（ ）

### 富士登山における今後の対策について

問 14 富士山では、貴重な環境を保全しながら来訪者が安全・快適に登山を楽しめるよう、マイカー規制の実施や保全協力金の導入、混雑予想カレンダーの作成などの様々な対策を行っています。

コロナ禍をふまえた新しい富士登山のあり方を見据え、さらなる安心・安全・快適な富士登山を実現するため、以下の対策案についてのあなたのご意見をお聞かせください。（以下に挙げる対策は、調査・研究段階の案のひとつであり、今後の実施が確定しているものではありません。）

		賛成	まあ賛成	いい・わかるけどいいかも	やや反対	反対
人数制限	① 1日あたりの入山可能人数を制限する	1	2	3	4	5
	② 富士登山全体を事前予約制にする	1	2	3	4	5
	③ 1グループ（ガイド1人あたり）の最大人数を設定する	1	2	3	4	5
	④ 駐車可能台数を制限する（少なくする）	1	2	3	4	5
アクセス制限	⑤ 駐車場を事前予約制にする	1	2	3	4	5
	⑥ 5合目までの通行料金や駐車場料金を併せ上げる	1	2	3	4	5
	⑦ 5合目行きシャトルバスやタクシーの夜間運行を制限する（宿泊をともなわない観光目的の夜間登山を強化）	1	2	3	4	5
利用形態制限	⑧ 観光を目的とした登山時の宿泊を義務化する（心斎をともなわない観光目的の夜間登山を強化）	1	2	3	4	5
	⑨ 登山届の提出を義務化する	1	2	3	4	5
	⑩ ガイドの可行情を義務化する	1	2	3	4	5

（問 14 でひとつでも「反対」「やや反対」と選択した人）

問 15 反対の理由を具体的にご記入ください。（自由記述） ★複数選択した際は項目ごとに自由記入を設定

問 16 その他、安全・安心・快適な富士登山を実現するために必要な対策があれば、具体的にご記入ください。（自由記入）

## あなたご自身について

※性別、年代、居住地（都道府県）、職業は、調査会社から提供される基本属性に含まれる。

問 17 あなたの登山経歴を教えてください。（〇は1つ）

- |              |                   |         |         |          |
|--------------|-------------------|---------|---------|----------|
| 1. 登山したことはない | 2. 初心者（登山したことはある） | 3. 2～3年 | 4. 4～9年 | 5. 10年以上 |
|--------------|-------------------|---------|---------|----------|

問 18 コロナ禍（2020年3月から現在まで）において、アウトドア活動を行いましたか。（〇はいくつでも）

- |                   |                   |                       |
|-------------------|-------------------|-----------------------|
| 1. 日帰りでの登山        | 4. キャンプ           | 7. カヌー・カヤック・ラフティング・釣り |
| 2. 山小屋での宿泊をともなう登山 | 5. 屋外でのバーベキュー     | 8. その他（ ）             |
| 3. ハイキング・トレッキング   | 6. ナイキング・マウンテンバイク | 9. 特に行っていない           |

問 19 感染拡大後、「避けたい」と思うようになった観光地や野外レクリエーション地はありますか。

（〇はいくつでも）

- |                  |          |         |            |
|------------------|----------|---------|------------|
| 1. 歴史・文化的な街並み観光地 | 4. 自然風景地 | 7. 農山村地 | 10. その他（ ） |
| 2. 都市観光地         | 5. スキー場  | 8. 温泉地  | 11. 特にない   |
| 3. 寺観光地          | 6. 海水浴場  | 9. 山岳地  |            |

問 20 普段外出する時の新型コロナウイルス感染防止対策として、どのようなことを行っていますか。（〇はいくつでも）

- |   |
|---|
| 1. マスクを着用する                                 |
| 2. アルコール除菌剤（スプレーやシート等）を携帯する                 |
| 3. 訪問先に設置されているアルコール除菌スプレーを励行・徹底する           |
| 4. 手洗い・うがいを励行・徹底する                          |
| 5. 不特定多数が触れる箇所（ドアノブや手すりなど）をなるべく触らない         |
| 6. 換気の悪い密閉空間を避ける                            |
| 7. 多数が集まる密着空間を避ける                           |
| 8. 他人がそばにいる場所（例：電車やエレベーター）では、会話や携帯電話での通話を慎む |
| 9. 周囲の人との距離をあける（ソーシャルディスタンス）                |
| 10. その他（ ）                                  |
| 11. 特に何もしていない                               |

問 21 普段外出する時に、天気予報の降水確率が何%以上の時に傘をもって出かけますか。（〇は1つ）

- |          |           |           |           |            |
|----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 0～19% | 2. 20～39% | 3. 40～59% | 4. 60～79% | 5. 80～100% |
|----------|-----------|-----------|-----------|------------|

（以下、スクリーニング調査での富士登山経験者のみ）

問 22 これまでの富士登山経験（7合目以上）を教えてください。（〇は1つ）

- |       |         |         |           |          |
|-------|---------|---------|-----------|----------|
| 1. 1回 | 2. 2～3回 | 3. 4～9回 | 4. 10～19回 | 5. 20回以上 |
|-------|---------|---------|-----------|----------|

問 23 これまでの富士登山での山小屋宿泊経験を教えてください。（〇は1つ）

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. なし | 2. あり |
|-------|-------|

問 24 これまでに、富士山山頂でご来光を見たことはありますか。（〇は1つ）

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 見たことがある | 2. 見たことはない |
|------------|------------|

問 25 もっとも直近の富士登山について教えてください。(①～⑥：○は1つ、⑦○はいくつでも)

①登山時期	1. 2年以内      2. 3～5年以内      3. 6～10年以内      4. 10年以上前
②登山ルート	1. 吉田ルート      2. 富士宮ルート      3. 須走ルート      4. 御殿場ルート
③登山行先	1. ご来光を目的とした山小屋泊登山      2. ご天光を目的とした日曜登山 3. ご来光を目的としない山小屋泊登山      4. ご天光を目的としない日曜登山
④同行者	1. 1人      2. 夫婦・家族      3. カップル・友人・同僚(4名以下) 4. 友人・同僚(5名以上)      5. その他( )
⑤ガイド付き団体登山ツアーへの参加	1. 参加した      2. 参加していない
⑥登山日	1. 平日      2. 土日・祝日・お盆
⑦混雑箇所	1. 混雑箇所はなかった      2. 山頂      3. 登山道      4. 山小屋      5. トイレ      6. その他( )

(参考) 調査票内で提示した山小屋・登山道対策案(案)簡易版

山小屋での対策(案)			
<p>コロナ対策にともなう 宿泊定員の削減</p> 	<p>宿泊は事前予約制</p> 	<p>住居を共にしない 5名以上の集団は 最大4名の班に分ける</p> 	<p>他グループとの間には 仕切りを設置 or 2mの距離を確保</p> 
<p>宿泊者の入館時の 検温・体調チェック</p> 	<p>小屋内は 原則マスク着用 ※宿泊客にも依頼</p> 	<p>手指消毒の徹底 ※宿泊客にも依頼</p> 	<p>施設内の こまめな消毒清掃</p> 
<p>しっかり換気</p> 	<p>宿泊客毎にリネン交換 同じ寝袋の提供は 3日以上空ける</p> 	<p>食事時の密・衛生対策</p> <p>距離確保</p>  <p>1人盛り</p> 	<p>売店の密・衛生対策</p> <p>飛沫防止 シートの設置</p>  <p>コイントレーの 利用</p> 
<p>山小屋利用マナー の周知</p> 	<p>スタッフの体調管理徹底</p> 	<p>富士登山 コロナ対策 2021</p>	<p>感染疑い者発生時の 対応体制の構築</p> 
<p>富士登山マナー の周知</p> 	<p>富士山のコロナ対策 状況の発信</p> 	<p>富士登山混雑注意 カレンダーの作成・提示</p> 	<p>宿泊をとまなわない ご来光目的の夜間登山 自粛の呼びかけ徹底</p> 
<p>五合目登山口での 検温・体調チェック</p> 	<p>登山道でのデ<del>ィ</del>スタンス確保 誘導員配置</p> <p>目安の杭設置</p> 	<p>保全協力金の キャッシュレス化</p> 	<p>トイレのこまめな 清掃・換気・消毒</p> 
登山道での対策(案)			

(参考) 調査票内で提示した With コロナ時代の新しい富士登山マナー (案) 簡易版

## Withコロナ時代の新しい富士登山マナー (案)

①から⑦は登山前 (事前の計画) から、⑧から⑮は登山中 (現地での行動) のご協力をお願いします。

<p><b>1</b> <u>発熱・症状があるときは登山を控える</u></p>  <p>※持病がある方や年齢等で健康不安のある方は入山を十分検討を!</p>	<p><b>2</b> <u>なるべく住居を共にしている人と少人数で登山</u></p>  <p>※大人数の場合、4人以下のグループに分かれて行動!</p>	<p><b>3</b> <u>混雑する日や時間帯を避ける</u></p>  <p>※混雑注意カレンダーを活用! ※最も混雑する山頂以外からのご来光も検討を!</p>
<p><b>4</b> <u>山小屋は必ず事前に予約</u></p>  <p>※山頂でご来光を見たい方は必ず予約!</p>	<p><b>5</b> <u>宿泊をともなわないご来光目的の夜間登山は控える</u></p>  <p>※山頂での密を避けるため!</p>	<p><b>6</b> <u>最新情報をよく確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる</u></p> 
<p><b>7</b> <u>感染対策グッズを準備</u></p> <p>フェイスカバー (手ぬぐい・マスク) ※1日枚以上 密閉式保存袋 ※ゴミ入れ用 ヘッドライト ※夜間ご位置を知らせて密回避 個人用の手指消毒剤</p> 	<p><b>8</b> <u>同行者以外の人とは、ソーシャル・ディスタンス(2m)を確保</u></p>  <p>※距離が確保できないときはフェイスカバーを!</p>	<p><b>9</b> <u>必要に応じて、フェイスカバー*を利用</u></p> <p>*手ぬぐいやマスクなどで鼻と口を覆う 登山道でのすれ違い 屋内の公共施設</p> 
<p><b>10</b> <u>登山道の渋滞時には交互登山*に協力を</u></p>  <p>※10名程登ったら、10名程度下る</p>	<p><b>11</b> <u>呼吸を荒らげない移動ペースを維持</u></p>  <p>※激しい呼吸は唾液の飛沫が多くなるので注意!</p>	<p><b>12</b> <u>同行者以外との物品の共有、杭やロープへの接触は避ける</u></p> 
<p><b>13</b> <u>トイレや売店を利用した後は、必ず手指消毒</u></p> 	<p><b>14</b> <u>ゴミや吐物は密閉式の袋に入れて持ち帰る</u></p>  <p>※感染拡大防止の観点から!</p>	<p><b>15</b> <u>体調不良時は、速やかに登山を中止して下山</u></p>  <p>※該当者との濃厚接触者も、症状の有無にかかわらず下山してください</p>



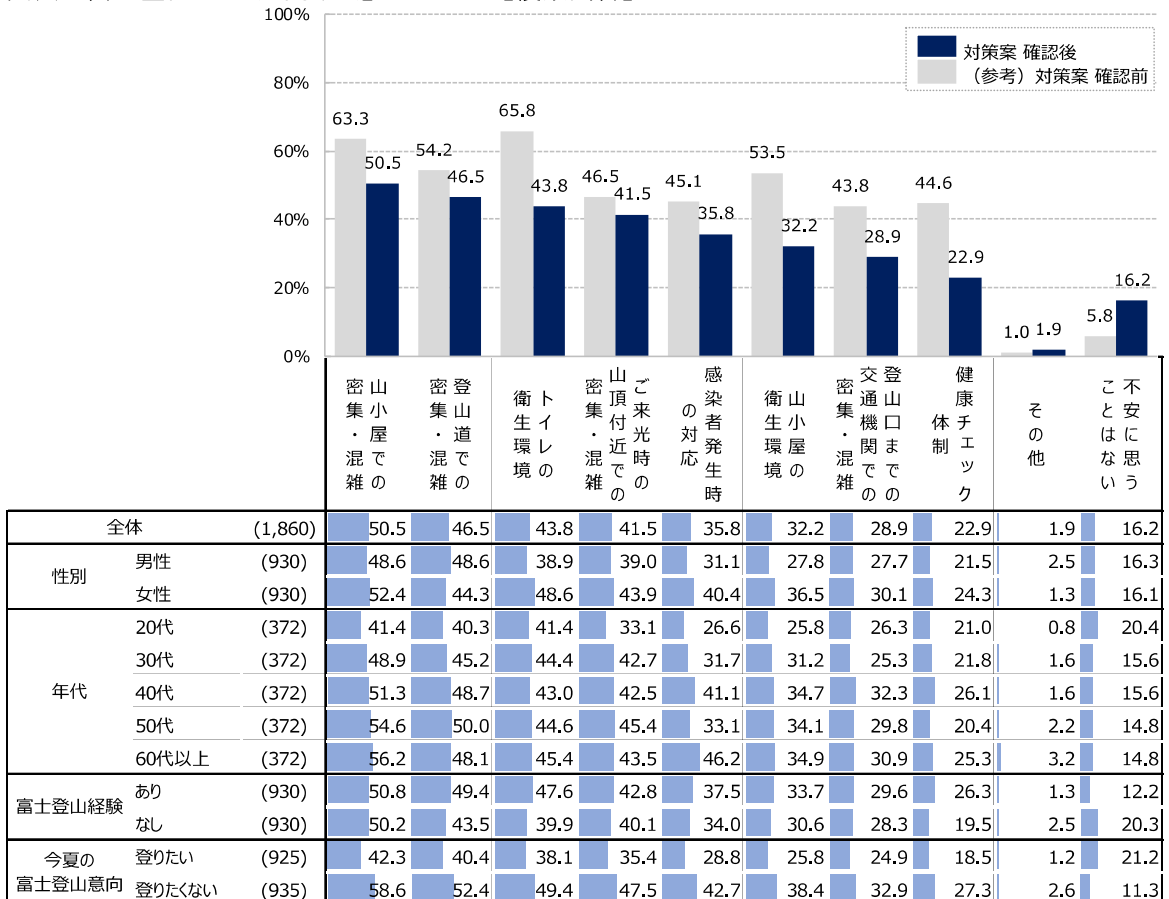
(2) 今夏(2021年夏)の富士登山におけるコロナ対策(案)について

① 山小屋・登山道対策(案)に対する考え

Q 「富士登山コロナ対策2021山小屋・登山道での対策(案)」に基づいて関係者が対策に取り組む予定ですが、ご自身が富士山に登ると想定した場合に、それでも対策が不十分で不安だと感じることはありますか。(いくつでも)

- コロナ対策案を提示したことで各項目に対する不安は軽減されているが、「登山道での密集・混雑」「ご来光時の山頂付近での密集・混雑」の軽減幅は他項目に比べて小さい。
- 対策に取り組むという前提においても、約半数が「山小屋での密集・混雑」に、4割以上が「登山道での密集・混雑」「トイレの衛生環境」「ご来光時の山頂付近での密集・混雑」に不安を感じている。
- 性別でみると、『女性』のほうが全体的に不安を感じている。男性に比べて、特に「トイレや山小屋の衛生環境」「感染者発生時の対応」に不安を抱いている。「登山道での密集・混雑」のみ、『男性』の不安のほうが大きい。
- 年代が上がるにつれて不安も大きくなっている。特に、「感染者発生時の対応」の年代による差が大きい。
- 全体的に、『富士登山経験者』のほうが不安が大きい。特に、「トイレの衛生環境」「健康チェック体制」「登山道での密集・密着」について、経験者と未経験者の不安差が大きい。
- 今夏の富士登山意向別では、全体的に『登りたくない』ほうが不安が大きい。特に「山小屋での密集・混雑」「感染者発生時の対応」「山小屋の衛生環境」「ご来光時の山頂付近での密集・混雑」において登山意向による差が大きく、登山にあたってのネックになっていると考えられる。

図表 富士登山あたり不安に感じること【複数回答】



(不安があると回答した人のみ)

Q 不安を感じる理由をお聞かせください。(自由記述)

山小屋での密集・混雑	今夏の富士登山意向		全体 (n=836)
	登りたい (n=339)	登りたくない (n=497)	
密集・混雑が避けられない	61.7	71.8	67.7
・そもそも人が多い	8.3	7.6	7.9
・逃げ場がない(狭い)	5.6	9.3	7.8
・ソーシャルディスタンスの確保	5.9	5.6	5.7
・さらに厳しい対策が必要	2.1	6.0	4.4
・就寝時の状況	2.4	3.4	3.0
・緊急時の受け入れ	1.2	2.6	2.0
・山小屋の数が少ない	0.9	1.4	1.2
密閉空間・換気	10.9	7.6	9.0
会話や食事等の飛沫対策・感染に不安	7.4	5.8	6.5
登山者のマナー・意識	3.8	3.8	3.8
管理体制・管理の実効性	4.7	2.2	3.2
無症状者からの感染やクラスターの発生	1.2	2.4	1.9
対策が十分に徹底されたとしても不安	1.2	1.8	1.6
当日の混雑状況や制限が不明	1.2	1.8	1.6
その他	5.3	4.0	4.5
特になし/なんとなく	5.6	3.0	4.1

登山道での密集・混雑	今夏の富士登山意向		全体 (n=801)
	登りたい (n=336)	登りたくない (n=465)	
密集・混雑が避けられない	63.4	70.5	67.5
・そもそも人が多い	16.4	20.4	18.7
・ソーシャルディスタンスの確保	9.5	9.9	9.7
・逃げ場がない(道幅が狭い、等)	4.5	7.3	6.1
・歩くペースが人や状況によって異なる	3.0	4.9	4.1
・さらに厳しい対策が必要	3.0	3.4	3.2
・団体の存在	0.3	0.6	0.5
飛沫対策・感染に不安	8.3	8.4	8.4
登山者のマナー・意識	7.7	6.0	6.7
管理体制・管理の実効性	3.6	1.9	2.6
安全面	1.5	1.9	1.7
すれ違い時	1.2	1.1	1.1
無症状者からの感染リスク	0.0	1.9	1.1
当日の混雑状況が不明	0.3	1.3	0.9
その他	4.2	1.1	2.4
特になし/なんとなく	7.1	4.3	5.5

トイレの衛生環境	今夏の富士登山意向		全体 (n=760)
	登りたい (n=328)	登りたくない (n=432)	
衛生面が不安	35.1	32.9	33.8
対策の管理徹底	24.7	31.0	28.3
・消毒・手洗いの状況	7.3	13.0	10.5
・清掃の状況	7.6	7.6	7.6
・換気の状態	0.6	0.9	0.8
・その他	3.4	1.4	2.2
不特定多数との共有、接触	12.2	11.1	11.6
利用者のマナー・意識	5.2	6.3	5.8
排泄物やウイルスの付着・繁殖	6.7	3.7	5.0
密集・混雑が避けられない	3.7	4.9	4.3
さらに厳しい対策が必要	1.5	1.9	1.7
トイレ利用による感染リスクの高まり	2.7	1.2	1.8
その他	3.0	3.2	3.2
特になし/なんとなく	5.8	3.9	4.7

ご来光時の山頂付近での密集・混雑	今夏の富士登山意向		全体 (n=696)
	登りたい (n=285)	登りたくない (n=411)	
密集・混雑が避けられない	74.0	79.6	77.3
・ご来光が目的であるため	13.3	18.5	16.4
・そもそも人が多い	10.9	11.7	11.4
・逃げ場がない(スペース狭い、等)	5.6	7.5	6.8
・ソーシャルディスタンスの確保	4.2	5.6	5.0
・さらに厳しい対策が必要	2.5	3.6	3.2
登山者のマナー・意識	5.6	7.8	6.9
飛沫対策・感染に不安	7.0	6.1	6.5
管理体制・管理の実効性	5.3	1.5	3.0
対策が十分に徹底されたとしても不安	2.5	1.7	2.0
当日の混雑状況や制限が不明	1.1	1.5	1.3
安全面	1.8	0.5	1.0
無症状者からの感染リスク	0.0	1.0	0.6
その他	1.4	1.7	1.6
特になし/なんとなく	6.3	3.6	4.7

感染者発生時の対応	今夏の富士登山意向		全体 (n=613)
	登りたい (n=243)	登りたくない (n=370)	
対応できるか不安	75.3	79.5	77.8
・対応に対する不安	21.4	26.5	24.5
・隔離や下山方法	14.0	17.8	16.0
・対応のスピード	13.6	14.3	14.3
・体制(対応者や医療)	11.5	13.0	12.4
・対応の具体的な例がない	9.9	5.9	7.5
・他の登山者への連絡/対応	5.3	4.1	4.6
・感染者/濃厚接触者の特定・行動履歴の把握	3.3	3.0	3.1
感染者発生による秩序の乱れ	5.3	3.8	4.4
登山者のマナー・意識	2.5	1.4	1.8
集団感染リスク	0.8	1.9	1.5
当日の状況が不明	1.2	1.4	1.3
急な体調の変化	0.8	1.6	1.3
その他	3.3	3.5	3.4
特になし/なんとなく	9.1	6.5	7.5

山小屋の衛生環境	今夏の富士登山意向		全体 (n=544)
	登りたい (n=216)	登りたくない (n=328)	
対策の管理徹底	38.4	48.2	44.3
・除菌・消毒の状況	12.0	15.2	14.0
・換気の状態	5.1	4.3	4.6
・寝具の状況	3.2	2.7	2.9
・ソーシャルディスタンスの確保	2.3	3.0	2.8
・清掃の状況	1.4	3.0	2.4
・その他	6.0	8.2	7.4
衛生面への不安	21.8	18.3	19.7
密集・混雑が避けられない	12.0	11.9	11.9
不特定多数との共有、接触	7.9	6.4	7.0
利用者のマナー・意識	5.1	5.2	5.1
さらに厳しい対策が必要	1.9	3.0	2.6
・寝具	1.4	2.4	2.0
・その他	0.5	0.6	0.6
山小屋の状況が不明	1.4	0.9	1.1
その他	5.6	2.1	3.5
特になし/なんとなく	6.5	4.6	5.3

登山口までの交通機関での密集・混雑	今夏の富士登山意向		全体 (n=481)
	登りたい (n=207)	登りたくない (n=274)	
密集・混雑が避けられない	66.7	70.1	68.6
・時間帯の集中や便数が少ない、等	10.1	9.1	9.6
・そもそも人が多い(一般利用者含む)	10.6	6.9	8.5
・人数制限等が必要	1.0	4.7	3.1
・ソーシャルディスタンスの確保	2.4	3.3	2.9
飛沫や接触	5.8	4.4	5.0
「公共交通」に対する不安	2.9	5.1	4.2
利用者のマナー・意識	3.4	3.6	3.5
公共交通機関回避による車の利用増加	3.4	2.9	3.1
当日の状況が不明	0.5	3.6	2.3
密閉空間・換気	2.4	1.8	2.1
無症状者からの感染	1.0	0.7	0.8
移動による体力消耗	0.5	1.1	0.8
対策が十分に徹底されたとしても不安	1.0	0.4	0.6
その他	2.9	2.9	2.9
特になし/なんとなく	10.6	4.0	6.9

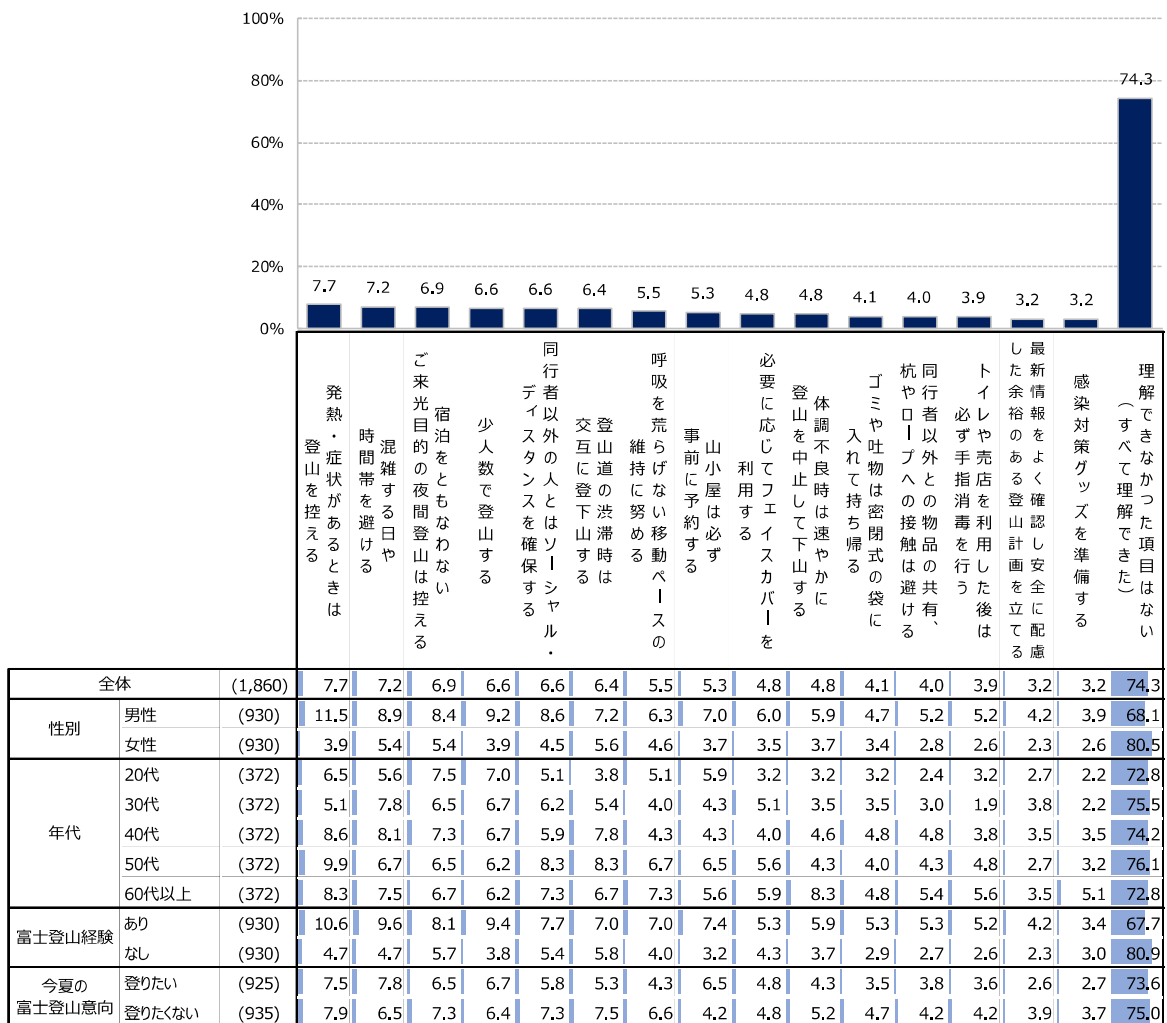
健康チェック体制	今夏の富士登山意向		全体 (n=377)
	登りたい (n=146)	登りたくない (n=231)	
健康チェックの徹底	34.2	35.9	35.3
管理体制(人数不足等)	14.4	10.4	11.9
登山者のマナー・意識	8.2	13.9	11.7
急な体調の変化	8.2	6.5	7.2
さらに厳格なチェック・管理体制が必要	4.1	9.5	7.4
無症状者/見落とし	4.8	8.2	6.9
感染疑い者/体調不良者発生時の対応	7.5	3.0	4.8
実施時の感染対策	4.8	3.5	4.0
その他	2.7	1.3	1.9
特になし/なんとなく	11.0	9.1	9.8

② 登山マナー（案）に対する理解度

Q 登山マナー（案）のうち、内容が理解できなかった項目はありますか。（いくつでも）

- 約 7.5 割が、登山マナー（案）の内容をすべて理解できたと回答した。
- 内容が理解できなかった項目の上位は、「発熱・症状があるときは登山を控える（7.7%）」「混雑する日や時間帯を避ける（7.2%）」「宿泊をとまなわなないご来光目的の夜間登山は控える（6.9%）」であった。今回のアンケートでは各マナーを簡単に示したものを提示したが、実際に公表する際は、どのような症状が対象なのか、混雑日や混雑時間帯は何を確認すればよいのか、弾丸登山が密を誘発する理由など、より具体的な説明を加えることがさらなる理解促進に繋がると考えられる。
- 『女性』は 8 割が「すべて理解できた」と回答したのに対しで、『男性』は 7 割未満に留まった。特に、「発熱・症状があるときは登山を控える」は男性の 1 割が理解できないと回答した。
- 年代別にみると、『50 代』の理解度が最も高く、『20 代』『60 代以上』はやや低い傾向。
- 富士登山経験別にみると、全体的に『富士登山経験者』のほうが理解度が低い。
- 今夏の富士登山意向別では大きな差はみられない。

図表 登山マナー（案）のうち、内容が理解できなかった項目【複数回答】



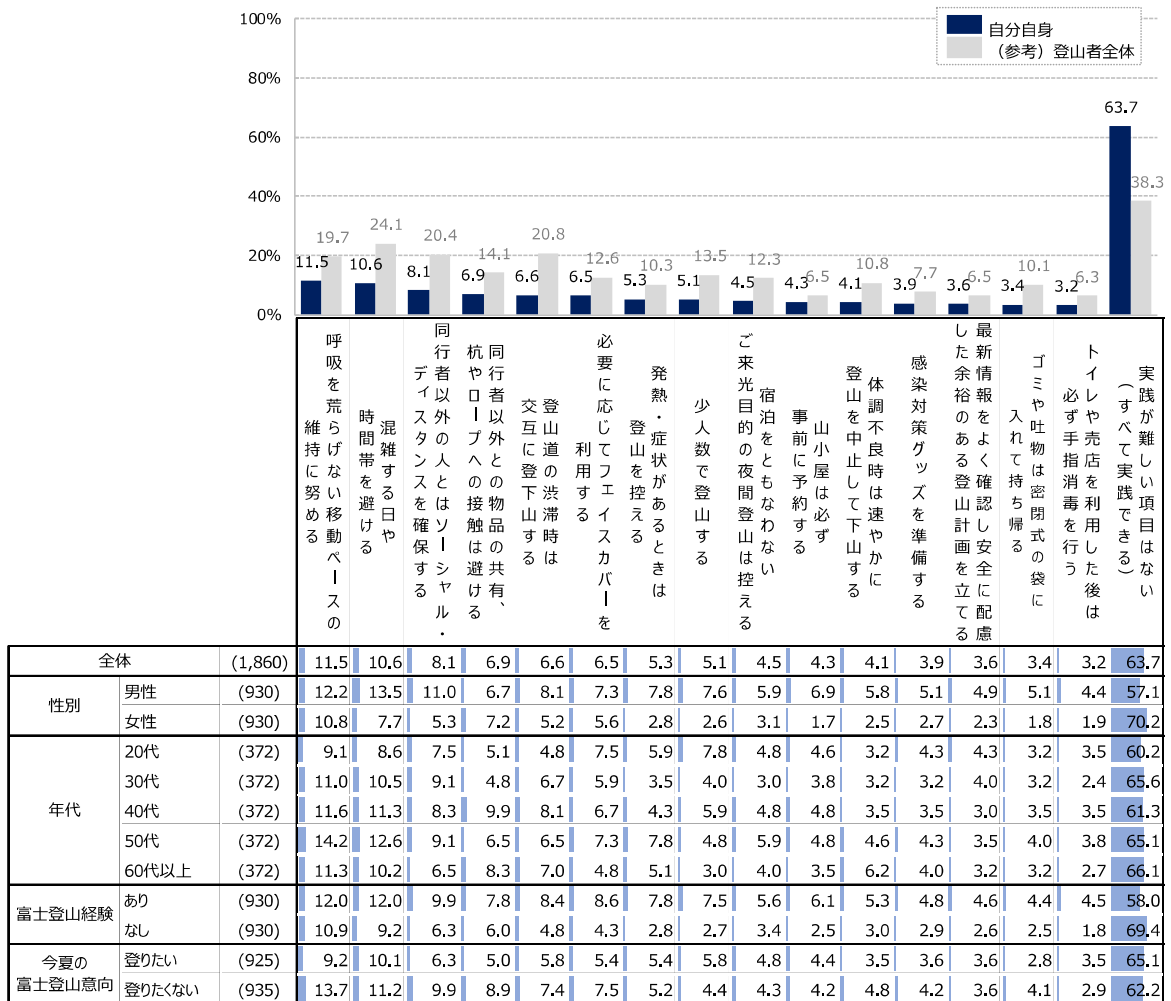
属性	人数	7.7	7.2	6.9	6.6	6.6	6.4	5.5	5.3	4.8	4.8	4.1	4.0	3.9	3.2	3.2	74.3
全体	(1,860)	7.7	7.2	6.9	6.6	6.6	6.4	5.5	5.3	4.8	4.8	4.1	4.0	3.9	3.2	3.2	74.3
性別	男性 (930)	11.5	8.9	8.4	9.2	8.6	7.2	6.3	7.0	6.0	5.9	4.7	5.2	5.2	4.2	3.9	68.1
	女性 (930)	3.9	5.4	5.4	3.9	4.5	5.6	4.6	3.7	3.5	3.7	3.4	2.8	2.6	2.3	2.6	80.5
年代	20代 (372)	6.5	5.6	7.5	7.0	5.1	3.8	5.1	5.9	3.2	3.2	3.2	2.4	3.2	2.7	2.2	72.8
	30代 (372)	5.1	7.8	6.5	6.7	6.2	5.4	4.0	4.3	5.1	3.5	3.5	3.0	1.9	3.8	2.2	75.5
	40代 (372)	8.6	8.1	7.3	6.7	5.9	7.8	4.3	4.3	4.0	4.6	4.8	4.8	3.8	3.5	3.5	74.2
	50代 (372)	9.9	6.7	6.5	6.2	8.3	8.3	6.7	6.5	5.6	4.3	4.0	4.3	4.8	2.7	3.2	76.1
	60代以上 (372)	8.3	7.5	6.7	6.2	7.3	6.7	7.3	5.6	5.9	8.3	4.8	5.4	5.6	3.5	5.1	72.8
富士登山経験	あり (930)	10.6	9.6	8.1	9.4	7.7	7.0	7.0	7.4	5.3	5.9	5.3	5.3	5.2	4.2	3.4	67.7
	なし (930)	4.7	4.7	5.7	3.8	5.4	5.8	4.0	3.2	4.3	3.7	2.9	2.7	2.6	2.3	3.0	80.9
今夏の富士登山意向	登りたい (925)	7.5	7.8	6.5	6.7	5.8	5.3	4.3	6.5	4.8	4.3	3.5	3.8	3.6	2.6	2.7	73.6
	登りたくない (935)	7.9	6.5	7.3	6.4	7.3	7.5	6.6	4.2	4.8	5.2	4.7	4.2	4.2	3.9	3.7	75.0

### ③ 登山マナー（案）の実践難易度（自分自身）

Q 登山マナー（案）のうち、自分自身が実践することが難しい項目はありますか。（いくつでも）

- 約 6.5 割が、自分自身は登山マナー（案）をすべて実践できると回答した。
- 実践が難しい項目の上位は、「呼吸を荒らげない移動ペースの維持に努める（11.5%）」「混雑する日や時間帯を避ける（10.6%）」「同行者以外の人とは、ソーシャル・ディスタンスを確保する（8.1%）」であった。下表に示したいずれの属性においても「呼吸を荒らげないペースの維持」と「混雑日・時間帯の回避」が上位 2 位を占め、他項目に比べて実践が難しいと捉えている。
- 『女性』は 7 割が「すべて理解できた」と回答したのに対しで、『男性』は 6 割未満に留まった。
- 年代別にみると、『20 代』『40 代』で実践が難しいと回答した割合が高い。
- 富士登山経験別にみると、すべての項目において、『富士登山経験者』のほうが実践が難しいと回答した割合が高い。
- 今夏の富士登山意向別では大きな差はみられない。

図表 登山マナー（案）のうち、実践が難しい項目（自分自身）【複数回答】

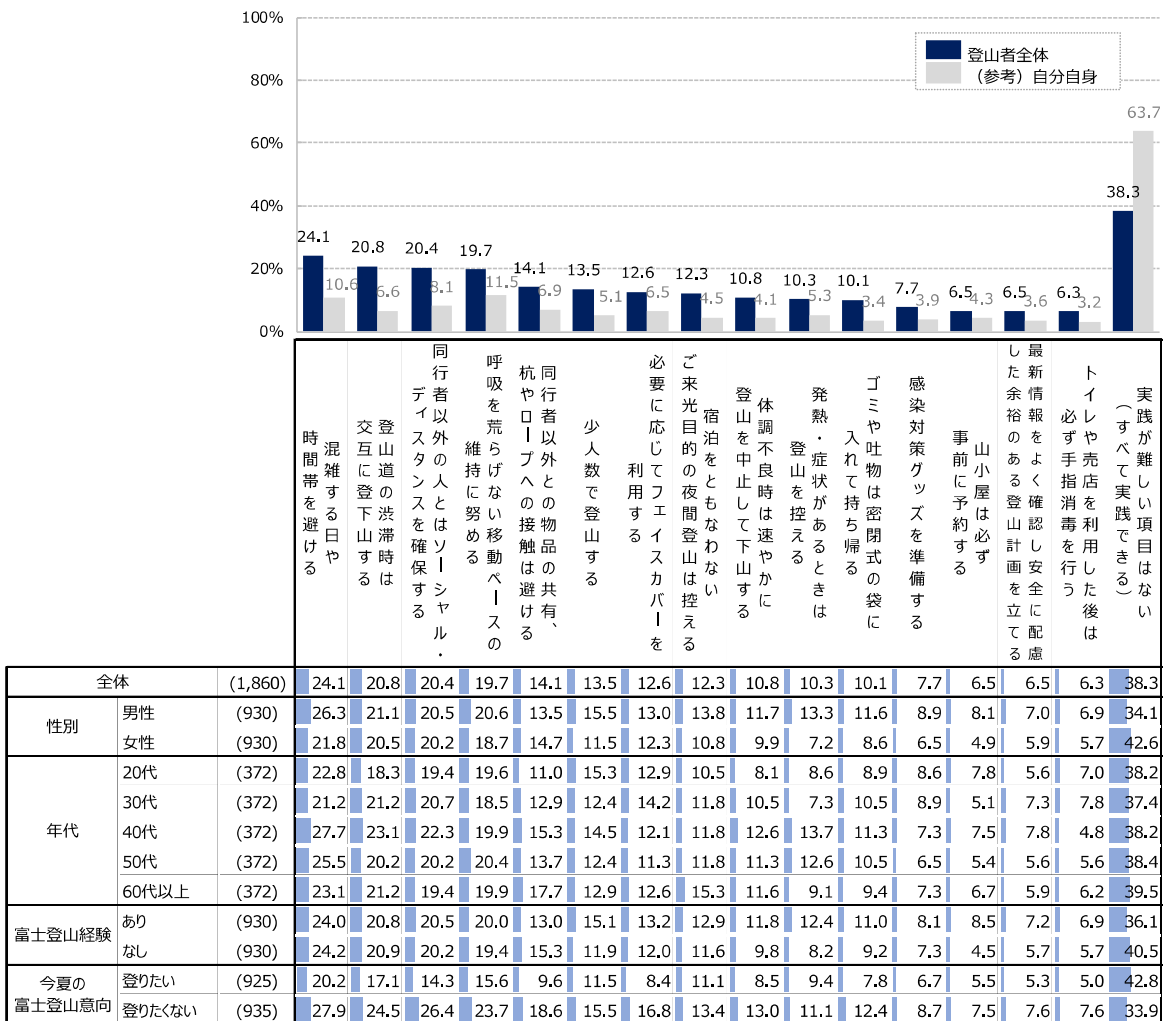


④ 登山マナー（案）の実践難易度（登山者全体）

Q 登山マナー（案）のうち、他の登山者も含めて登山者全体で実践することが難しい項目はありますか。（いくつでも）

- 自分自身については約 6.5 割が登山マナー（案）をすべて実践できると回答したのに対し、登山者全体では約 4 割に留まった。すべての項目において、自身は実践できるものの登山者全体では実践が難しいという捉え方であった。
- 登山者全体で実践が難しい項目の上位は、「混雑する日や時間帯を避ける（24.1%）」「登山道の渋滞時には、交互に登下山する（20.8%）」「同行者以外の人は、ソーシャル・ディスタンスを確保する（20.4%）」でいずれも 2 割を超えた。以下、自分自身の実践が難しい項目で最上位となった「呼吸を荒らげない移動ペースの維持に努める（19.7%）」が続く。下表に示したいずれの属性においてもこれらの項目が上位を占めており、他項目に比べて実践が難しいと捉えている。
- 『男性』『富士登山経験者』のほうが、全体的に実践が難しいと回答した割合が高い。
- 今夏の富士登山意向別では、全体的に『登りたくない』ほうが実践が難しいと回答した割合が高い。特に「ソーシャル・ディスタンスの確保」において登山意向による差が 1 割を超えており、登山にあたってのネックになっていると考えられる。

図表 登山マナー（案）のうち、実践が難しい項目（登山者全体）【複数回答】



Q 実践することが難しいと回答した理由を具体的にご記入ください。(自由記述)

混雑する日や時間帯を避ける

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=475)
	登りたい (n=203)	登りたくない (n=272)	自分 (n=52)	登山者全体 (n=296)	両方 (n=127)	
仕事や休みの都合	46.8	41.9	42.3	44.6	43.3	44.0
登山者のマナー・意識	9.4	13.6	3.8	15.5	6.3	11.8
登山目的(ご来光等)が同じ	10.3	11.4	13.5	9.8	12.6	10.9
混雑注意カレンダーの使い勝手	5.4	9.9	1.9	8.4	9.4	8.0
・精度	1.5	2.9	0.0	2.0	3.9	2.3
・混雑を避けて他日が混雑する可能性	3.9	7.4	1.9	6.8	5.5	5.9
混雑を回避することはできない	5.4	6.6	7.7	6.4	4.7	6.1
実際の状況が不明	5.9	4.4	5.8	3.4	8.7	5.1
受入側による制限の必要性	3.0	3.3	0.0	4.7	0.8	3.2
その他	3.4	3.7	3.8	4.1	2.4	3.6
特になし/わからない	11.8	5.5	21.2	4.4	11.8	8.2

同行者以外の人とはソーシャル・ディスタンスを確保する

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=419)
	登りたい (n=146)	登りたくない (n=273)	自分 (n=46)	登山者全体 (n=273)	両方 (n=100)	
登山者のマナー・意識	26.7	28.9	17.4	32.2	22.0	28.2
混雑で困難となる	21.2	19.4	21.7	20.9	17.0	20.0
歩くペースが人や状況によって異なるため	13.0	16.8	21.7	16.5	10.0	15.5
登山で距離を維持することは困難	11.6	13.9	15.2	12.5	14.0	13.1
フェイスカバーをつけての登山が困難	6.8	4.8	6.5	4.0	9.0	5.5
逃げ場がない(道幅が狭い、等)	6.2	2.9	4.3	3.7	5.0	4.1
フェイスカバーの準備ができない	1.4	2.6	0.0	2.6	2.0	2.1
ソーシャルディスタンスの目安が不明瞭	1.4	1.1	0.0	1.8	0.0	1.2
屋外での対策は不要	0.7	0.7	0.0	0.4	2.0	0.7
その他	5.5	4.4	6.5	2.9	9.0	4.8
特になし/わからない	5.5	5.5	6.5	3.3	11.0	5.5

呼吸を荒らげない移動ペースの維持に努める

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=414)
	登りたい (n=164)	登りたくない (n=250)	自分 (n=57)	登山者全体 (n=209)	両方 (n=148)	
体力やペースに個人差がある	50.0	44.8	59.6	42.1	48.6	46.9
どうしても息が荒くなってしまふ	20.1	27.6	17.5	23.9	28.4	24.6
登山者のマナー・意識	11.0	9.6	1.8	17.7	2.7	10.1
酸素が薄い	8.5	6.8	10.5	5.3	9.5	7.5
荒い呼吸の基準が不明瞭	3.7	4.0	1.8	3.3	5.4	3.9
その他	2.4	3.2	3.5	3.8	1.4	2.9
特になし/わからない	6.1	7.2	8.8	6.7	6.1	6.8

登山道の渋滞時には、交互に登下山する

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=409)
	登りたい (n=170)	登りたくない (n=239)	自分 (n=38)	登山者全体 (n=293)	両方 (n=78)	
登山者のマナー・意識	50.6	53.1	39.5	57.7	37.2	52.1
交通整理が必要	13.5	17.2	7.9	17.7	11.5	15.6
そもそも交互登下山が可能か疑問	10.0	6.7	5.3	7.5	11.5	8.1
混雑時にはできない	7.1	5.9	7.9	5.8	7.7	6.4
更なる混雑や無秩序を招く	2.9	6.3	13.2	3.4	6.4	4.9
交互登下山のやり方が不明瞭	5.9	3.3	10.5	3.8	3.8	4.4
ルールの周知が難しい	3.5	2.1	2.6	2.7	2.6	2.7
人数(10人)の把握が難しい	1.2	2.5	2.6	1.7	2.6	2.0
その他	2.9	1.3	0.0	1.0	6.4	2.0
特になし/わからない	5.3	4.6	10.5	2.7	10.3	4.9

同行者以外での物品の共有、杭やロープ等への接触は避ける

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=296)
	登りたい (n=44)	登りたくない (n=174)	自分 (n=78)	登山者全体 (n=105)	両方 (n=191)	
安全確保のために必要	50.0	39.7	50.0	52.4	39.3	43.9
無意識に触ってしまう	20.5	30.5	19.2	21.9	28.3	26.0
登山者のマナー・意識	4.5	12.6	3.8	8.6	9.4	9.1
手袋の着用が現実的	0.0	1.1	2.6	1.0	1.6	1.4
忘れたとき	4.5	0.0	1.3	0.0	1.6	1.0
行ってみたいとわからない	2.3	1.1	0.0	1.0	1.0	1.0
もっと強く伝えるべき	0.0	0.6	1.3	0.0	1.0	0.7
その他	0.0	3.4	2.6	1.9	3.1	2.7
特になし/わからない	25.0	12.6	19.2	14.3	17.3	16.2

少人数で登山する

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=262)
	登りたい (n=111)	登りたくない (n=151)	自分 (n=32)	登山者全体 (n=183)	両方 (n=47)	
少人数での登山が困難	35.1	31.8	40.6	32.2	31.9	33.2
・現状グループが多い(多そう)	11.7	9.3	6.3	9.8	14.9	10.3
・行きたいと行きたい、大人数のほうが楽しい	8.1	7.9	9.4	9.3	2.1	8.0
・グループ分けが難しい	4.5	6.6	3.1	7.7	0.0	5.7
・危険・不安	7.2	3.3	6.3	4.9	4.3	5.0
・ツアー・団体	5.4	4.6	18.8	1.1	10.6	5.0
登山者のマナー・意識	21.6	25.2	9.4	29.5	10.6	23.7
同居者との登山が困難	9.0	15.2	9.4	13.7	10.6	12.6
グループ同士の接近の可能性	7.2	13.9	12.5	10.9	10.6	11.1
少人数の基準が不明瞭	4.5	3.3	3.1	3.8	4.3	3.8
その他	1.8	2.0	0.0	2.7	0.0	1.9
特になし/わからない	19.8	7.3	21.9	6.6	29.8	12.6

必要に応じてフェイスカバーを利用する

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=274)
	登りたい (n=91)	登りたくない (n=183)	自分 (n=39)	登山者全体 (n=154)	両方 (n=81)	
呼吸が苦しくなったり体調不良なるから	35.2	42.6	43.6	40.9	37.0	40.1
登山者のマナー・意識	12.1	23.0	7.7	26.0	12.3	19.3
フェイスカバーの準備	12.1	3.3	5.1	7.1	4.9	6.2
フェイスカバーの着脱が困難	6.6	6.0	2.6	6.5	7.4	6.2
登山中は疲れたなどで意識できない	4.4	5.5	7.7	4.5	4.9	5.1
さらに厳しい対策が必要	2.2	4.9	5.1	4.5	2.5	4.0
フェイスカバーの着用は不要	3.3	2.7	5.1	0.6	6.2	2.9
着用する場面が不明瞭	1.1	1.1	0.0	1.3	1.2	1.1
その他	3.3	3.3	5.1	0.6	7.4	3.3
特になし/わからない	9.9	7.1	7.7	7.8	8.6	8.0

宿泊をとまなわないご来光目的の夜間登山は控える

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=241)
	登りたい (n=113)	登りたくない (n=128)	自分 (n=33)	登山者全体 (n=172)	両方 (n=36)	
登山者のマナー・意識	22.1	37.5	18.2	37.2	8.3	30.3
より強い表現・対応が必要	17.7	14.8	12.1	17.4	13.9	16.2
ご来光が目的であるため	17.7	14.8	9.1	16.9	19.4	16.2
宿泊を希望しない	13.3	16.4	18.2	13.4	19.4	14.9
山小屋に宿泊できるか不明のため	5.3	7.0	3.0	5.8	11.1	6.2
カギの関係上夜間登山以外は困難	8.0	0.0	9.1	2.9	2.8	3.7
夜間登山の基準が不明瞭	0.0	0.8	0.0	0.6	0.0	0.4
その他	2.7	4.7	6.1	2.9	5.6	3.7
特になし/わからない	13.3	6.3	24.2	4.7	19.4	9.5

**体調不良時は速やかに登山を中止して下山する**

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=212)
	登りたい (n=82)	登りたくない (n=130)	自分 (n=22)	登山者全体 (n=146)	両方 (n=44)	
登山者のマナー・意識	54.9	57.7	40.9	65.1	36.4	56.6
体調不良時の下山が不安	20.7	18.5	27.3	14.4	31.8	19.3
判断基準が不明瞭（体調不良、濃厚接触者）	3.7	5.4	0.0	4.1	9.1	4.7
ツアー・グループ登山だと言いにくい	2.4	4.6	4.5	4.8	0.0	3.8
体調不良に気付かない	3.7	0.8	0.0	2.7	0.0	1.9
その他	7.3	8.5	13.6	6.2	11.4	8.0
特になし/わからない	8.5	6.2	18.2	4.1	11.4	7.1

**発熱・症状があるときは登山を控える**

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=200)
	登りたい (n=89)	登りたくない (n=111)	自分 (n=27)	登山者全体 (n=119)	両方 (n=54)	
登山者のマナー・意識	60.7	77.5	51.9	87.4	40.7	70.0
守りようがない	10.1	8.1	11.1	5.9	14.8	9.0
・無症状者/体調不良に無自覚	4.5	6.3	7.4	4.2	7.4	5.5
・突発的な体調の変化	5.6	1.8	7.4	0.8	7.4	3.5
発熱・症状の基準が不明瞭	4.5	1.8	11.1	1.7	1.9	3.0
その他	4.5	2.7	7.4	0.8	7.4	3.5
特になし/わからない	19.1	10.8	18.5	4.2	35.2	14.5

**ゴミや吐物は密閉式の袋に入れて持ち帰る**

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=206)
	登りたい (n=81)	登りたくない (n=125)	自分 (n=25)	登山者全体 (n=147)	両方 (n=34)	
登山者のマナー・意識	69.1	61.6	48.0	71.4	47.1	64.6
吐物の持ち帰り	4.9	17.6	16.0	11.6	14.7	12.6
以前からゴミ問題があるため	7.4	6.4	0.0	8.8	2.9	6.8
意図や方法が不明瞭	1.2	2.4	4.0	0.7	5.9	1.9
その他	7.4	4.0	8.0	3.4	11.8	5.3
特になし/わからない	9.9	9.6	24.0	5.4	17.6	9.7

**感染対策グッズを準備する**

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=175)
	登りたい (n=71)	登りたくない (n=104)	自分 (n=38)	登山者全体 (n=107)	両方 (n=30)	
登山者のマナー・意識	36.6	35.6	10.5	50.5	16.7	36.0
感染グッズの準備が困難	19.7	14.4	18.4	13.1	26.7	16.6
対策実行が不安（主にフェイスカバー）	12.7	12.5	23.7	9.3	10.0	12.6
荷物が増える	12.7	8.7	21.1	7.5	6.7	10.3
持ち数検査、忘れや誤読等への対応（現地訓練）	5.6	4.8	0.0	8.4	0.0	5.1
対策の効果が不明（主にフェイスカバー）	4.2	3.8	0.0	3.7	10.0	4.0
その他	4.2	8.7	10.5	4.7	10.0	6.9
特になし/わからない	7.0	11.5	15.8	3.7	23.3	9.7

**山小屋は必ず事前に予約する**

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=143)
	登りたい (n=63)	登りたくない (n=80)	自分 (n=34)	登山者全体 (n=78)	両方 (n=31)	
登山者のマナー・意識	31.7	40.0	17.6	48.7	25.8	36.4
急な中止や変更があるため	22.2	11.3	20.6	11.5	22.6	16.1
予約方法がわからない	7.9	12.5	11.8	9.0	12.9	10.5
予約がとれないかもしれない	15.9	6.3	23.5	6.4	6.5	10.5
予約制度の周知が必要	0.0	8.8	0.0	9.0	0.0	4.9
その他	7.9	7.5	5.9	9.0	6.5	7.7
特になし/わからない	14.3	12.5	20.6	6.4	22.6	13.3

**最新情報をよく確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる**

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=141)
	登りたい (n=60)	登りたくない (n=81)	自分 (n=31)	登山者全体 (n=88)	両方 (n=22)	
登山者のマナー・意識	23.3	35.8	12.9	43.2	4.5	30.5
急な中止や変更があるため	25.0	13.6	29.0	14.8	18.2	18.4
余裕ある登山計画の立て方が不明瞭	18.3	12.3	32.3	8.0	18.2	14.9
最新情報の確認が困難	15.0	8.6	12.9	11.4	9.1	11.3
情報収集の方法が不明瞭	1.7	6.2	0.0	5.7	4.5	4.3
その他	5.0	12.3	9.7	8.0	13.6	9.2
特になし/わからない	10.0	11.1	3.2	9.1	27.3	10.6

**トイレや売店を利用した後は、必ず手指消毒を行う**

	今夏の富士登山意向		実践が難しい対象			全体 (n=134)
	登りたい (n=55)	登りたくない (n=79)	自分 (n=24)	登山者全体 (n=83)	両方 (n=27)	
登山者のマナー・意識	52.7	65.8	33.3	78.3	29.6	60.4
消毒液の設置・補充状況	12.7	8.9	20.8	6.0	14.8	10.4
消毒液の持参	9.1	7.6	12.5	7.2	7.4	8.2
その他	9.1	5.1	4.2	2.4	22.2	6.7
特になし/わからない	16.4	12.7	29.2	6.0	25.9	14.2

- 理解度及び実践難易度の結果をふまえると、以下のような対策が検討される。
  - 理解が難しい項目（症状があるときの登山控え、混雑回避、弾丸登山回避、等）
    - ・伝える情報の内容を工夫する
    - ・ホームページ等のメディアを活用して確実に伝える
  - 自分自身の実践が難しい項目（呼吸を荒らげない、混雑回避、ソーシャルディスタンス確保、等）
    - ・登り方を提案する
    - ・ホームページ等のメディアを活用して確実に伝える
  - 登山者全体で実践が難しい項目（混雑回避、交互登下山、ソーシャルディスタンス確保、等）
    - ・行政が主導して対応すべき問題（間接的な登山者数のコントロール）

図表 登山マナー（案）に対する理解度・実践難易度まとめ

		理解が難しい項目	実践が難しい項目 ①自分自身	実践が難しい項目 ②登山者全体	
登山前	1	発熱・症状があるときは登山を控える	7.7	5.3	10.3
	2	少人数で登山する	6.6	5.1	13.5
	3	混雑する日や時間帯を避ける	7.2	10.6	24.1
	4	山小屋は必ず事前に予約する	5.3	4.3	6.5
	5	宿泊をともなわない観光目的の夜間登山は控える	6.9	4.5	12.3
	6	最新情報をよく確認し安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる	3.2	3.6	6.5
	7	感染対策グッズを準備する	3.2	3.9	7.7
登山中	8	同行者以外の人はソーシャル・ディスタンスを確保する	6.6	8.1	20.4
	9	必要に応じてフェイスカバーを利用する	4.8	6.5	12.6
	10	登山道の渋滞時は交互に登下山する	6.4	6.6	20.8
	11	呼吸を荒らげない移動ベースの維持に努める	5.5	11.5	19.7
	12	同行者以外との物品の共有、杭やロープへの接触は避ける	4.0	6.9	14.1
	13	トイレや売店を利用した後は必ず手指消毒を行う	3.9	3.2	6.3
	14	ゴミや吐物は密閉式の袋に入れて持ち帰る	4.1	3.4	10.1
	15	体調不良時は速やかに登山を中止して下山する	4.8	4.1	10.8
	16	すべて理解できた・実践できる	74.3	63.7	38.3



⑤ その他必要な対策・マナー

Q 今夏（2021年夏）、あなたが富士登山を実施するにあたって、上記のコロナ対策案以外に必要なと思う対策やマナーがあればご記入ください。（自由記入）

- 今夏のその他の対策として、約1割が「人数制限」が必要と回答した。対策の提示前後での不安度の変化や不安理由からも（この対策では）密集・混雑が避けられないと考えている人が多く、受入側のより強い制限を求める意見は少なくない。

		今夏の富士山登山意向		全体		
		登りたい (n=763)	登りたくない (n=782)	(n=1545)		
登山前	登山者側の対策	登山準備	2.5	1.7	2.1	
		・感染対策グッズ	1.2	0.6	0.9	
		・登山グッズ	0.7	0.5	0.6	
		・アプリのダウンロード	0.7	0.3	0.5	
		・その他	0.0	0.3	0.1	
		PCR検査の実施	0.9	1.4	1.2	
		継続的な検温の実施	0.4	0.8	0.6	
		体調管理の徹底	0.4	0.5	0.5	
		情報収集	0.3	0.1	0.2	
		その他	0.1	0.6	0.4	
	受入側の対策	マナーや登山情報の周知	1.6	1.2	1.4	
		外国人登山者への周知	0.4	0.6	0.5	
		食料持ち込みの禁止	0.3	0.0	0.1	
		スタッフの健康チェック	0.1	0.1	0.1	
入山時	受入側の対策	人数制限	8.4	13.0	10.7	
		・富士山全体の入山制限	5.2	7.7	6.5	
		・入山の予約・抽選制	2.9	6.4	4.7	
		・グループごとの人数制限	0.4	0.5	0.5	
		・山小屋の人数制限	0.1	0.1	0.1	
	登山者情報の把握(入山届や登山者名簿等)	1.3	2.2	1.7		
	保全協力金の徴収・増額	0.5	1.3	0.9		
	居住地や時間帯による分散	0.5	0.6	0.6		
	登山口での検温	0.8	0.4	0.6		
	PCR検査陰性・ワクチン接種証明書の提出	0.4	0.6	0.5		
	誓約書の作成	0.1	0.8	0.5		
	案内スタッフの配置	0.3	0.1	0.2		
	持ち物確認の実施	0.1	0.3	0.2		
	感染対策グッズの配布	0.3	0.0	0.1		
外国人の制限	0.1	0.1	0.1			
その他	0.7	0.4	0.5			
登山中	登山者側の登山道での対策	感染対策	5.5	4.9	5.2	
		・会話・飛沫	2.0	1.7	1.8	
		・三密対策	1.6	1.0	1.3	
		・マスク・フェイスカバー等の着用	0.9	1.5	1.2	
		・手洗い・消毒	0.9	1.0	1.0	
		・接触対策	0.1	0.3	0.2	
		・その他	0.3	0.1	0.2	
		利用者のマナー・意識強化	2.6	2.7	2.7	
		登山中の体調管理	0.5	0.9	0.7	
		ゴミの持ち帰り	0.7	0.5	0.6	
	山小屋での対策	安全な登山を心がける	0.5	0.0	0.3	
		その他	0.1	0.5	0.3	
		山小屋での感染対策	0.9	0.9	0.9	
		・会話・飛沫	0.4	0.8	0.6	
		・マスク・フェイスカバー等の着用	0.4	0.3	0.3	
		・三密対策	0.3	0.0	0.1	
		山小屋の利用を控える	0.1	0.6	0.4	
		その他	0.0	0.1	0.1	
		受入側の対策	緊急時の管理体制・対応の強化	2.8	4.1	3.4
			・罰則や違反者への対応	0.9	2.0	1.5
・監視員や監視カメラの設置	1.0		1.3	1.2		
・詳細なマニュアルの作成	0.4		0.3	0.3		
衛生管理強化	1.8		1.9	1.9		
・寝具	0.9		0.4	0.6		
・食事	0.3		0.9	0.6		
・清掃・除菌	0.4		0.4	0.4		
・その他	0.4		0.4	0.4		
ルートの制限	0.5		0.4	0.5		
医療体制強化	0.4	0.4	0.4			
キャッシュレス化	0.3	0.1	0.2			
登山道での看板設置	0.0	0.3	0.1			
その他	0.3	0.4	0.3			
その他	登山者の下山後の対応	0.7	0.0	0.3		
	登山自粛	1.3	7.0	4.2		
	登山禁止・閉山	0.3	2.8	1.6		
	登山者のマナー・意識強化	0.7	0.3	0.5		
	提示の対策で十分	8.5	3.7	6.1		
	提示の対策で十分だが実施できるか不安	1.2	0.9	1.0		
その他	0.9	1.4	1.2			
特になし・わからない		52.6	44.2	48.3		

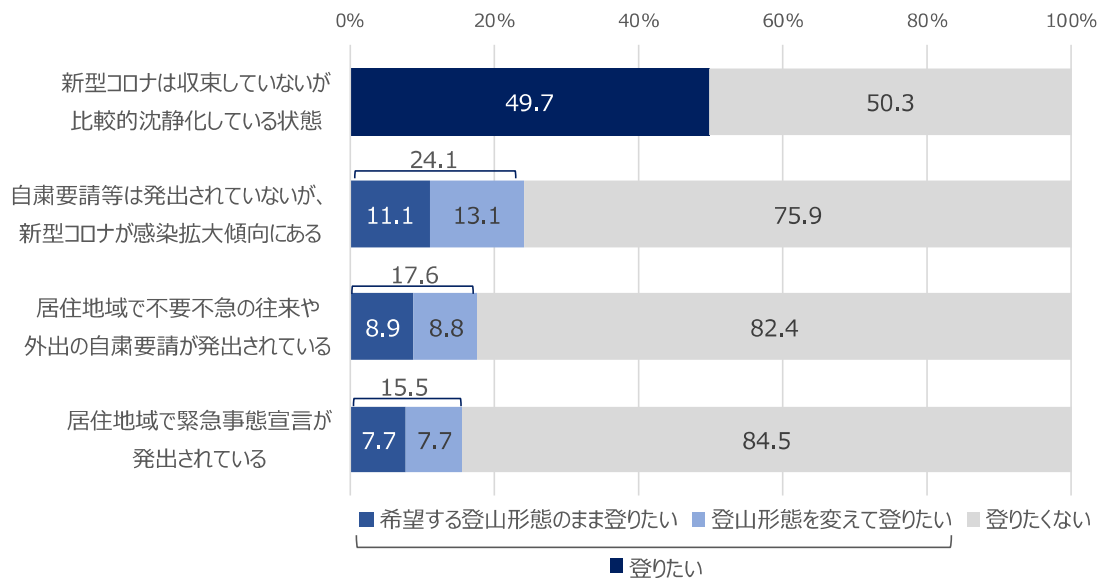
(3) 今夏(2021年夏)の富士登山について

① 今夏の富士登山意向

Q 今夏(2021年夏)、先に紹介した新型コロナウイルス対策が取られているという前提で、富士山に登りたいと思いますか。

- 富士登山に興味がある人を対象に来夏の富士登山意向を尋ねたところ、“新型コロナは収束していないが比較的沈静化している状態”においては約半数が登山意向を示した。
- “新型コロナが感染拡大傾向にあるものの自粛要請等が発出されていない状況”においては、登山希望者はさらに半減して 2.5 割となり、そのうちの半数が登山形態を変えて登山を検討すると回答した。
- コロナの感染状況が拡大するとともに登山意向は減退し、“不要不急の外出等の自粛要請の発出時”は 2 割弱、“居住地域での緊急事態宣言下”は 1.5 割であった。

図表 今夏の富士登山意向



- 属性別にみると、『男性』『20代』『富士登山経験者』で登山意向が高い。
- 富士登山経験×性別×年代でみると、『富士登山経験のある男性 20代』の“新型コロナは収束していないが比較的沈静化している状態”での登山意向が7.5割と最も高い。一方、『富士登山未経験の女性』の登山意向は20代を除き4割未満と低位に留まった。

図表 属性別にみた今夏の富士登山意向ありの割合（性別、年代、富士登山経験）

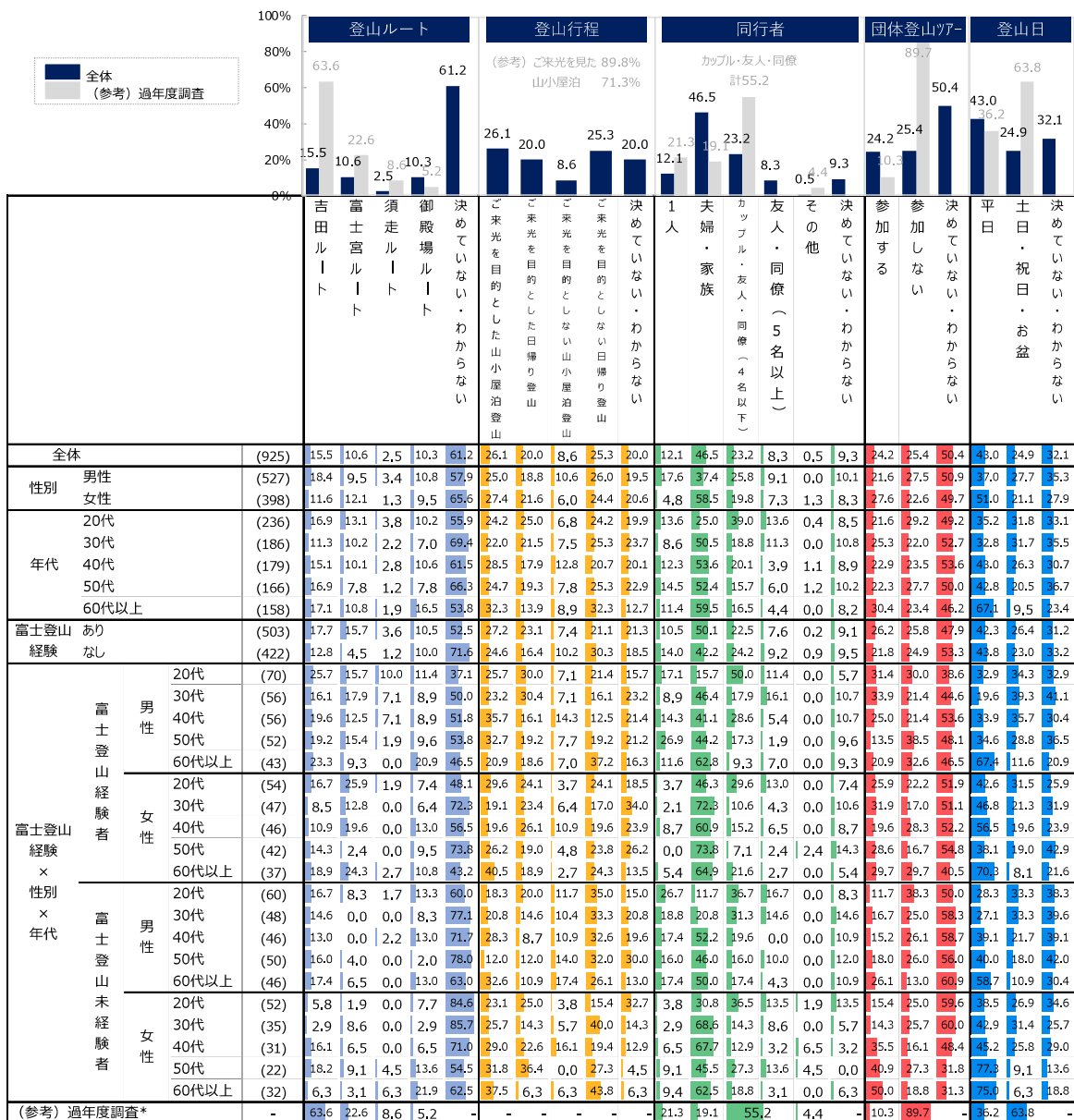
	人数	新型コロナは収束していないが比較的沈静化している	自粛要請等は発出されていないが、新型コロナが感染拡大傾向にある			居住地域で不要不急の往来や外出の自粛要請が発出されている			居住地域で緊急事態宣言が発出されている		
			まま登りたい	希望する登山形態	変えて登りたい	まま登りたい	希望する登山形態	変えて登りたい	まま登りたい	希望する登山形態	変えて登りたい
全体	(1,860)	49.7	24.1	11.1	13.1	17.6	8.9	8.8	15.5	7.7	7.7
性別											
男性	(930)	56.7	29.8	13.8	16.0	23.4	11.8	11.6	20.5	10.3	10.2
女性	(930)	42.8	18.5	8.4	10.1	11.8	5.9	5.9	10.4	5.2	5.3
年代											
20代	(372)	63.4	34.9	15.9	19.1	25.8	13.4	12.4	21.0	10.5	10.5
30代	(372)	50.0	26.3	12.4	14.0	20.2	9.9	10.2	17.7	8.9	8.9
40代	(372)	48.1	23.4	11.6	11.8	17.7	8.3	9.4	17.2	8.6	8.6
50代	(372)	44.6	20.4	9.7	10.8	12.9	6.7	6.2	12.4	5.9	6.5
60代以上	(372)	42.5	15.6	5.9	9.7	11.6	5.9	5.6	9.1	4.8	4.3
富士登山経験											
あり	(930)	54.1	29.0	13.4	15.6	23.3	11.6	11.7	21.0	10.1	10.9
なし	(930)	45.4	19.2	8.7	10.5	11.9	6.1	5.8	10.0	5.4	4.6
富士登山経験×性別×年代											
富士登山経験者											
男性											
20代	(93)	75.3	47.3	18.3	29.0	39.8	20.4	19.4	34.4	16.1	18.3
30代	(93)	60.2	39.8	19.4	20.4	36.6	18.3	18.3	35.5	16.1	19.4
40代	(93)	60.2	33.3	20.4	12.9	31.2	15.1	16.1	30.1	17.2	12.9
50代	(93)	55.9	29.0	20.4	8.6	22.6	16.1	6.5	21.5	12.9	8.6
60代以上	(93)	46.2	19.4	5.4	14.0	16.1	6.5	9.7	14.0	5.4	8.6
女性											
20代	(93)	58.1	37.6	18.3	19.4	28.0	14.0	14.0	21.5	10.8	10.8
30代	(93)	50.5	24.7	11.8	12.9	18.3	9.7	8.6	14.0	6.5	7.5
40代	(93)	49.5	22.6	11.8	10.8	16.1	7.5	8.6	16.1	8.6	7.5
50代	(93)	45.2	25.8	5.4	20.4	17.2	5.4	11.8	16.1	4.3	11.8
60代以上	(93)	39.8	10.8	3.2	7.5	7.5	3.2	4.3	6.5	3.2	3.2
富士登山未経験者											
男性											
20代	(93)	64.5	33.3	15.1	18.3	25.8	12.9	12.9	19.4	9.7	9.7
30代	(93)	51.6	30.1	12.9	17.2	20.4	9.7	10.8	16.1	10.8	5.4
40代	(93)	49.5	26.9	8.6	18.3	18.3	6.5	11.8	16.1	4.3	11.8
50代	(93)	53.8	19.4	9.7	9.7	9.7	4.3	5.4	9.7	5.4	4.3
60代以上	(93)	49.5	19.4	7.5	11.8	14.0	8.6	5.4	8.6	5.4	3.2
女性											
20代	(93)	55.9	21.5	11.8	9.7	9.7	6.5	3.2	8.6	5.4	3.2
30代	(93)	37.6	10.8	5.4	5.4	5.4	2.2	3.2	5.4	2.2	3.2
40代	(93)	33.3	10.8	5.4	5.4	5.4	4.3	1.1	6.5	4.3	2.2
50代	(93)	23.7	7.5	3.2	4.3	2.2	1.1	1.1	2.2	1.1	1.1
60代以上	(93)	34.4	12.9	7.5	5.4	8.6	5.4	3.2	7.5	5.4	2.2

② 今夏、希望する富士登山形態

Q 今夏(2021年夏)、どのような富士登山をしたいですか。“新型コロナは収束していないが比較的沈静化している状態”とした場合に、先に紹介した新型コロナウイルス対策が取られているという前提で、希望する富士登山形態を教えてください。

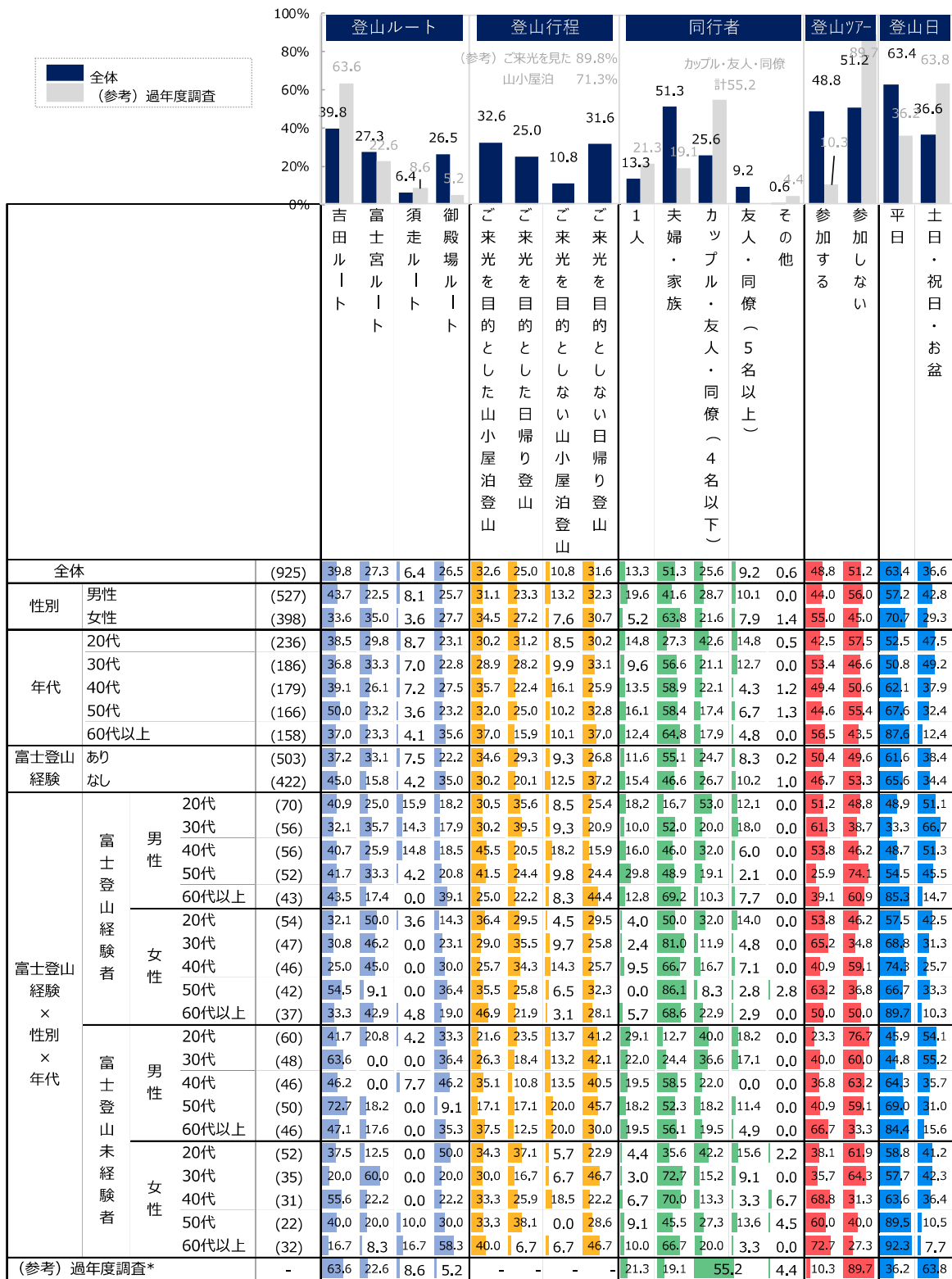
- 「吉田ルート」「ご来光を目的とした山小屋泊登山」「夫婦・家族」「登山ツアー参加なし」「平日」が多い。
- 決めていない・わからないを除くと、登山行程は「日帰り登山」が5.5割を占めた。令和元年度調査では「日帰り登山」は3割弱であることから、日帰り比率が大幅に増加することになる。「ご来光を目的とした日帰り登山(弾丸登山)」希望も2.5割を占めた。
- 同行者は「夫婦・家族」が5割を占め、過年度の実態に比べて大幅に増加する見込み。

図表 今夏、希望する富士登山形態(今夏、富士登山意向がある人のみ)



\*過年度調査 ・登山ルート・登山日：環境省「令和元年度夏期の富士山登山者数について」  
 ・同行者：静岡県「平成27年度富士山の来訪者管理戦略における収容力研究業務 報告書」登山者アンケート調査結果より  
 ・登山行程：富士山世界文化遺産協議会「令和元年度来訪者管理モニタリング業務」

図表 今夏、希望する富士登山形態（今夏、富士登山意向がある人のみ）  
（決めていない・わからないを除く）



\*過年度調査 ・登山ルート・登山日：環境省「令和元年夏期の富士山登山者数について」  
 ・同行者：静岡県「平成27年度富士山の来訪者管理戦略における収容力研究業務 報告書」登山者アンケート調査結果より  
 ・登山行程：富士山世界文化遺産協議会「令和元年度来訪者管理モニタリング業務」

(コロナの感染状況によって登山形態を変えて登りたいと回答した人)

Q どのように登山形態を変えようと思いますか。

- いずれの状況においても「登山日の変更」が最も多く、4~5割程度を占める。「登山ルートの変更」「宿泊を伴わない行程への変更」「同行者の人数を減らす」が2~3割で続く。「ご来光を目的としない行程への変更」は2割程度に留まる。

図表 コロナの感染状況による富士登山形態の変更内容

(コロナの感染状況によって登山形態を変えて登りたいと回答した人のみ)【複数回答】

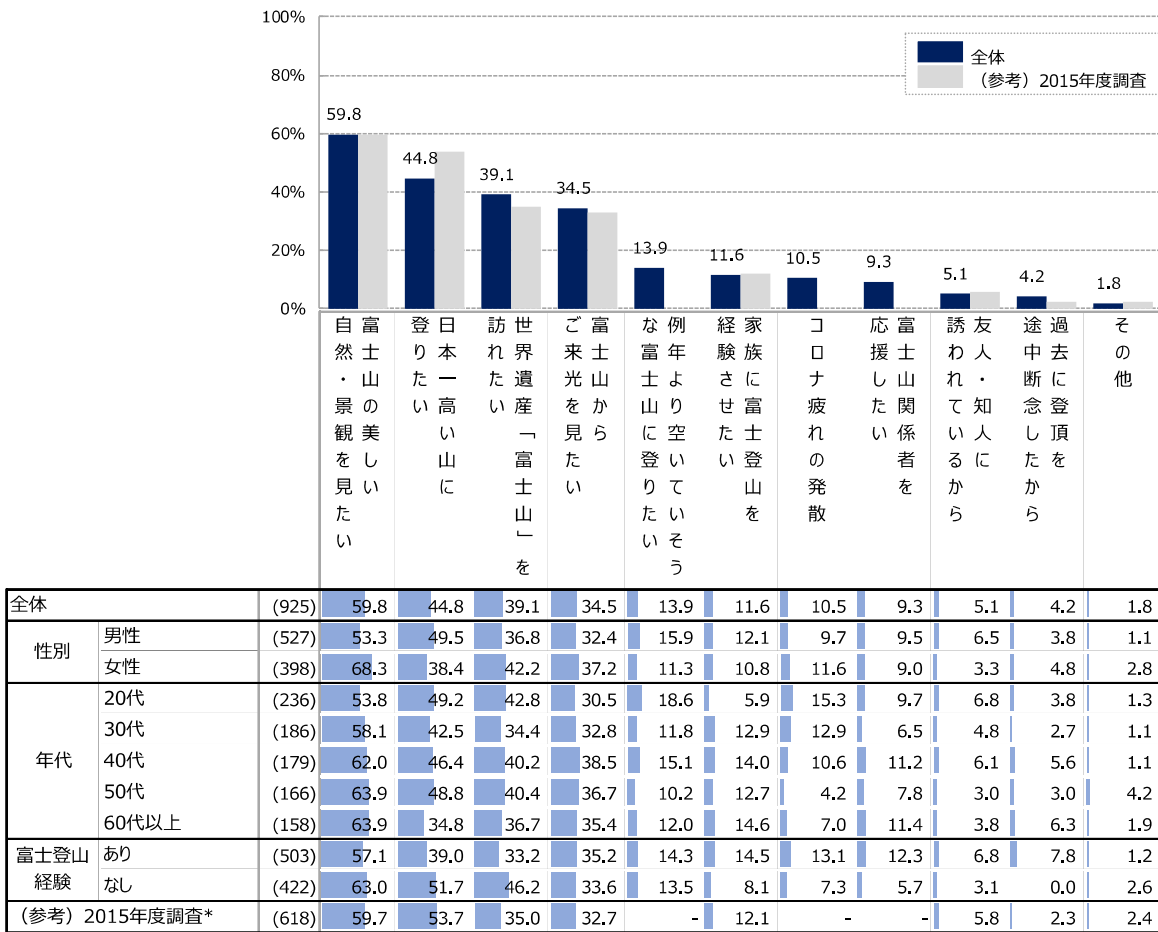


### ③ 今夏、富士登山したい理由

Q 富士山に登りたい理由を教えてください。(いくつでも)

- 富士登山したい理由は「富士山の美しい自然・景観を見たい」が6割を占め、以下、「日本一高い山に登りたい」「世界遺産「富士山」に登りたい」「富士山からご来光を見たい」と続く。過年度調査と比較した結果、コロナ禍においても、富士山に登りたい理由は変わらなかった。コロナ禍特有の理由「例年より空いていそうな富士山に登りたい」「コロナ疲れの発散」「富士山関係者を応援したい」はそれぞれ1割程度であった。

図表 富士登山したい理由（今夏、富士登山意向がある人のみ）【複数回答】



\*2015年度調査：静岡県「平成27年度富士山の来訪者管理戦略における収容力研究業務 報告書」ウェブ調査結果より

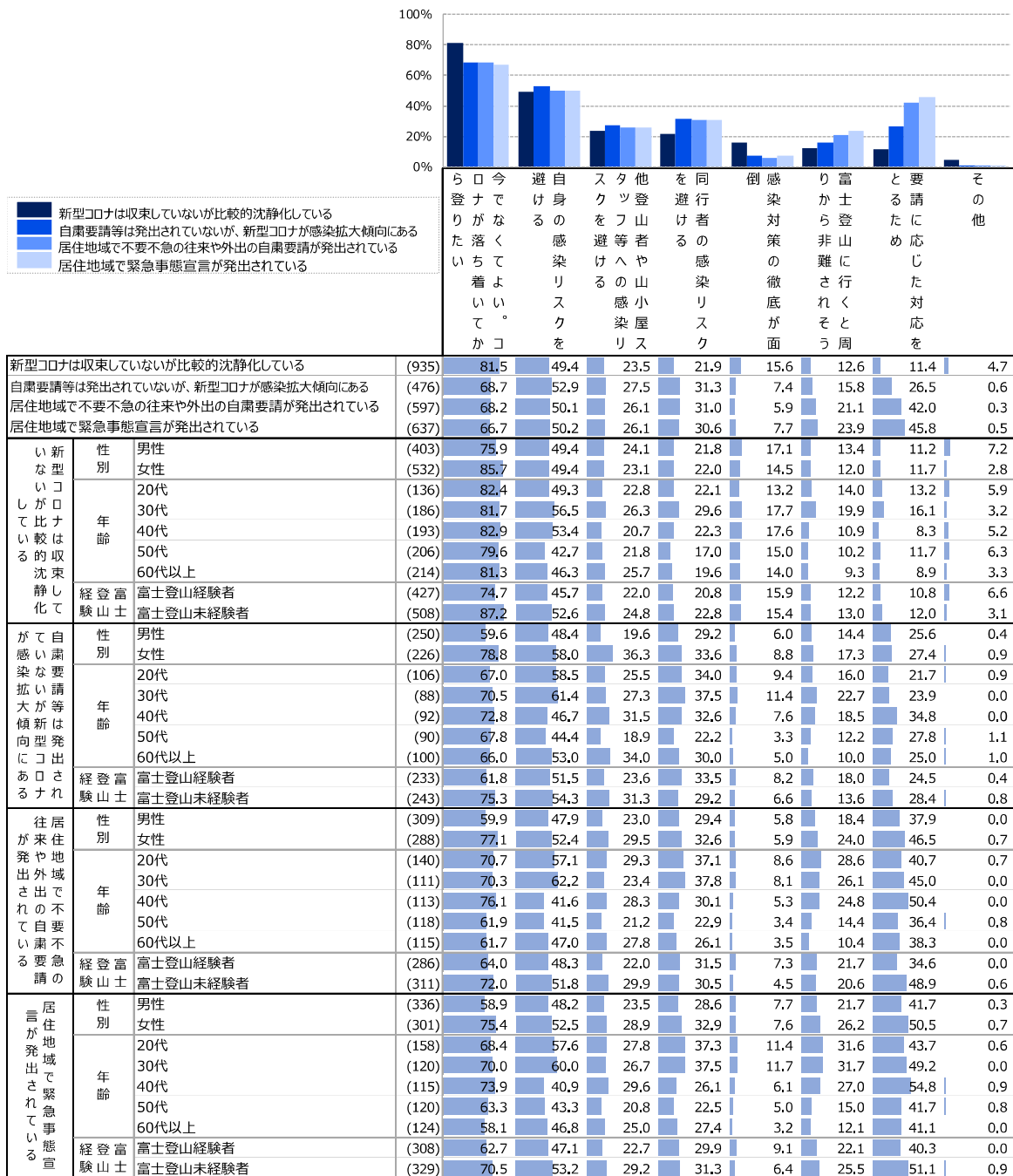
④ 今夏、富士登山したくない理由

(今夏、富士山に登りたくないと回答した人)

Q 富士山に登りたくない理由を教えてください。(いくつでも)

- いずれの段階においても「今でなくてよい」がもっとも多く、次いで「自身の感染リスク回避」であった。
- コロナの状況が深刻になるにつれ、「要請に応じた対応をとるため」が増加。

図表 富士登山したくない理由（今夏、富士登山意向がない人のみ）【複数回答】





⑤ 今夏の富士登山者像（基本属性・登山経験等）

基本属性

		全体 (1860)	登りたい (925)	登りたくない (935)
性別	男性	50.0	57.0	43.1
	女性	50.0	43.0	56.9
年齢	20代	20.0	25.5	14.5
	30代	20.0	20.1	19.9
	40代	20.0	19.4	20.6
	50代	20.0	17.9	22.0
	60代～	20.0	17.1	22.9
	職業	公務員	5.5	6.1
	経営者・役員	2.4	2.5	2.2
	会社員(事務系)	15.8	18.5	13.2
	会社員(技術系)	13.9	14.6	13.2
	会社員(その他)	15.2	16.2	14.2
	自営業	3.7	3.5	4.0
	自由業	1.9	2.2	1.6
	専業主婦(主婦)	14.6	11.2	17.9
	パート・アルバイト	12.5	10.2	14.8
	学生	3.8	5.4	2.2
	その他	2.7	2.3	3.2
	無職	8.1	7.5	8.7

登山経験

		全体 (1860)	登りたい (925)	登りたくない (935)
登山経験	登山したことはない	21.0	17.3	24.6
	初心者（登山したことはある、1年程度）	51.6	52.2	50.9
	2～3年	11.0	13.9	8.0
	4～9年	6.9	7.9	6.0
	10年以上	9.6	8.6	10.5

これまでの富士登山経験（富士登山経験者のみ）

		全体 (930)	登りたい (503)	登りたくない (427)
登山経験	1回	75.5	72.2	79.4
	2～3回	15.4	16.1	14.5
	4～9回	7.5	9.9	4.7
	10～19回	1.2	1.2	1.2
	20回以上	0.4	0.6	0.2
山小屋宿泊 経験	なし	71.7	71.2	72.4
	あり	28.3	28.8	27.6
山頂での ご来光経験	見たことがある	32.8	35.6	29.5
	見たことはない	67.2	64.4	70.5

コロナ禍における意識・行動

		全体 (1860)	登りたい (925)	登りたくない (935)
アウトドア活動 における （複数回答）	屋外でのバーベキュー	20.9	25.8	16.0
	日帰りの登山	18.8	24.6	13.0
	ハイキング・トレッキング	16.0	20.2	11.8
	キャンプ	13.0	17.3	8.8
	サイクリング・マウンテンバイク	8.1	10.2	6.0
	カヌー・カヤック・ラフティング・釣り	5.5	7.7	3.4
	山小屋での宿泊をともなう登山	3.8	5.4	2.2
	その他	1.2	0.5	1.9
	特に行っていない	57.2	48.0	66.2
	野外レクリエーション 地 （複数回答）	都市観光地	56.7	46.9
温泉地		42.7	32.9	52.5
海水浴場		33.0	28.5	37.4
歴史・文化的な街並み観光地		27.0	20.1	33.8
社寺観光地		21.7	15.6	27.8
スキー場		19.0	15.5	22.6
山岳地		9.0	6.1	12.0
自然風景地		7.8	5.4	10.3
農山村地		4.8	3.4	6.3
その他		1.0	0.2	1.7
普段の外出時の コロナ対策 （複数回答）	マスクを着用する	91.0	88.4	93.6
	手洗い・うがいを励行・徹底する	79.1	75.2	82.9
	多数が集まる密集空間を避ける	76.2	71.0	81.4
	訪問先に設置されているアルコール除菌スプレーを励行・徹底する	68.7	62.7	74.7
	周囲の人との間隔をあける（ソーシャルディスタンス）	66.9	61.0	72.7
	換気の悪い密閉空間を避ける	60.9	55.9	65.8
	アルコール除菌剤（スプレーやシート等）を携帯する	54.5	52.0	56.9
	不特定多数が触れる箇所をなるべく触らない	51.6	46.9	56.3
	他人がそばにいる場所では、会話や携帯電話での通話を慎む	49.0	43.1	54.8
	その他	1.2	0.5	1.8
特に何もしていない	1.2	1.4	1.0	

もっとも直近の富士登山経験（富士登山経験者のみ）

		全体 (930)	登りたい (503)	登りたくない (427)
登山時期	2年以内	18.2	22.9	12.6
	3～5年以内	18.4	22.3	13.8
	6～10年以内	13.2	14.7	11.5
	10年以上前	50.2	40.2	62.1
登山ルート	吉田ルート	19.0	19.1	19.0
	富士宮ルート	10.1	12.9	6.8
	須走ルート	2.8	3.0	2.6
	御殿場ルート	8.9	9.7	8.0
ルートはわからない	59.1	55.3	63.7	
登山行程	ご来光を目的とした山小屋泊登山	17.2	15.7	19.0
	ご来光を目的とした日帰り登山	23.8	28.8	17.8
	ご来光を目的としない山小屋泊登山	4.7	4.2	5.4
	ご来光を目的としない日帰り登山	54.3	51.3	57.8
同行者	1人	11.3	14.1	8.0
	夫婦・家族	37.1	43.9	29.0
	カップル・友人・同僚（4名以下）	22.8	23.3	22.2
	友人・同僚（5名以上）	26.1	16.9	37.0
その他	2.7	1.8	3.7	
ガイド付き 団体登山 ツアー	参加した	14.5	17.9	10.5
	参加していない	85.5	82.1	89.5
登山日	平日	54.4	52.3	56.9
	土日・祝日・お盆	45.6	47.7	43.1
混雑箇所 【複数回答】	混雑箇所はなかった	34.6	35.0	34.2
	山頂	32.9	31.6	34.4
	登山道	32.0	32.8	31.1
	山小屋	27.0	26.8	27.2
	トイレ	29.6	30.6	28.3
その他	1.4	1.0	1.9	

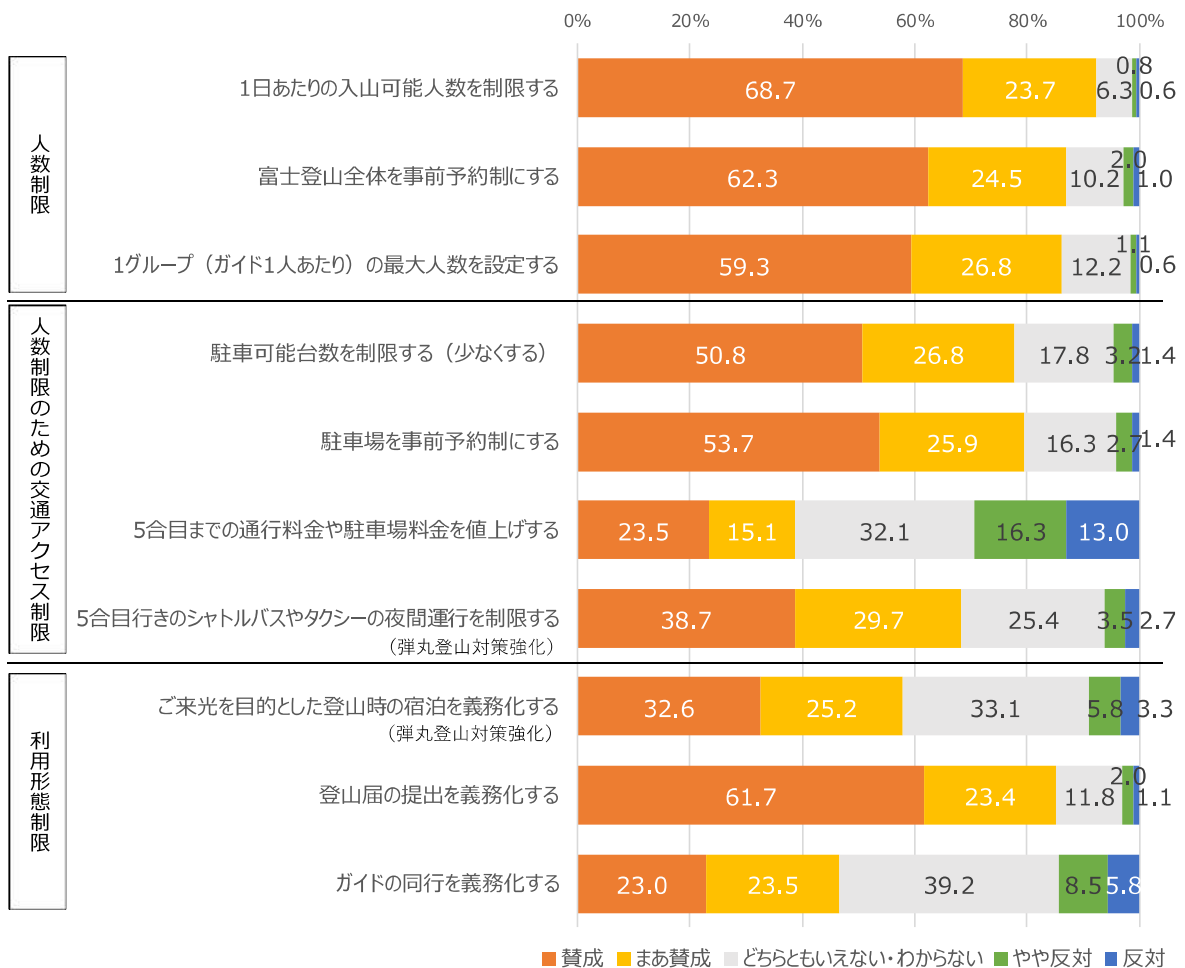
#### (4) 富士登山における今後の対策について

##### ① 富士登山における今後の対策案への賛否

Q 富士山では、貴重な環境を保全しながら来訪者が安全・快適に登山を楽しめるよう、マイカー規制の実施や保全協力金の導入、混雑予想カレンダーの作成などの様々な対策を行っています。コロナ禍をふまえた新しい富士登山のあり方を見据え、さらなる安全・安心・快適な富士登山を実現するため、以下の対策案についてのあなたのご意見をお聞かせください。(以下に挙げる対策は、調査・研究段階の案のひとつであり、今後の実施が確定しているものではありません。)

- コロナ禍を受け、多くの施設等で人数制限や予約制が行われたことも影響してか、直接的な人数制限については8.5～9割が賛成の意向を示した。特に、「1日あたりの入山可能人数の制限」は9割超が賛成と回答した。一方、「通行料金や駐車場料金の値上げ」、「ガイド同行の義務化」に対する賛成は5割未満であり、弾丸登山対策強化を意図した「5合目行きシャトルバス・タクシーの夜間運行制限」「ご来光を目的とした登山時の宿泊義務化」の賛成意向も6～7割程度に留まった。
- 属性別にみると、『富士登山未経験者』『今夏は登りたくない』『高齢者』の賛成割合が高い。総論賛成であっても、自分の行動は抑制されたくないという意向がうかがえる。導入検討にあたっては、登山者に公平な機会を設けることができるかが重要となる。

図表 富士登山における今後の対策案への賛否



図表 属性別富士登山における今後の対策案への賛成割合（賛成+まあ賛成）

		人数制限			人数制限のためのアクセス制限				利用形態制限		
		1日あたりの入山可能人数を制限する	富士登山全体を事前予約制にする	1グループ（ガイド1人あたり）の最大人数を設定する	駐車可能台数を制限する（少なくとも1台）	駐車場を事前予約制にする	5合目までの通行料金や駐車場料金を値上げする	タクシートの夜間運行を制限する（弾丸登山対策）	5合目行きシャトルバスや登山時の宿泊を義務化する（弾丸登山対策）	登山届の提出を義務化する	ガイドの同行を義務化する
全体	(1,860)	92.3	86.8	86.1	77.5	79.6	38.6	68.4	57.8	85.1	46.5
性別	男性 (930)	90.1	82.7	82.4	75.1	76.5	39.6	63.8	56.0	80.4	42.2
	女性 (930)	94.5	90.9	89.9	80.0	82.7	37.6	73.0	59.7	89.8	50.8
年代	20代 (372)	91.1	83.3	86.0	73.7	74.7	42.5	68.0	61.6	74.7	47.0
	30代 (372)	90.9	88.4	86.0	78.0	80.1	36.6	70.2	58.3	84.1	47.3
	40代 (372)	93.5	87.6	85.8	74.7	77.4	37.9	69.9	56.2	87.9	47.0
	50代 (372)	93.0	84.9	84.9	78.0	81.2	35.8	62.1	54.0	87.6	43.3
	60代以上 (372)	93.0	89.5	87.9	83.3	84.4	40.3	71.8	59.1	91.1	47.6
富士登山経験	あり (930)	90.6	85.3	84.4	77.7	76.8	40.9	67.0	57.8	83.1	45.5
	なし (930)	94.0	88.3	87.8	77.3	82.4	36.3	69.8	57.8	87.1	47.4
今夏の富士登山意向	登りたい (925)	91.5	83.7	85.8	76.3	78.8	39.5	66.1	57.4	81.4	44.3
	登りたくない (935)	93.2	89.8	86.4	78.7	80.3	37.8	70.7	58.3	88.8	48.6

Q 反対の理由を具体的にご記入ください。(自由記入)

図表 富士登山における今後の対策案へ反対の理由

人数制限	1日あたりの入山可能人数を制限する		富士登山全体を事前予約制にする		1グループ(ガイド1人あたり)の最大人数を設定する	
		n=25		n=52		n=28
	不便・融通が利かなくなる	24.0	不便・融通が利かなくなる	32.7	不便・融通が利かなくなる	32.1
	管理が不可能	24.0	予約制度が不明・面倒	19.2	無意味・不要	25.0
	登山自体を禁止すべき	20.0	管理が不可能	15.4	管理が不可能	17.9
	無意味・不要	8.0	登山自体を禁止すべき	7.7	登山自体を禁止すべき	7.1
	特になし・わからない	24.0	無意味・不要	5.8	特になし・わからない	21.4
			その他	3.8		
			特になし・わからない	15.4		

人数制限のためのアクセス制限	駐車可能台数を制限する(少なくする)		駐車場を事前予約制にする	
		n=66		n=70
	不便・融通が利かなくなる	42.4	不便・融通が利かなくなる	35.7
	他の駐車場や交通機関の混雑発生	15.2	面倒だから	24.3
	違法駐車増加	12.1	管理が不可能	12.9
	無意味・不要	10.6	無意味・不要	8.6
	登山目的以外の人もいる	6.1	登山目的以外の人もいる	5.7
	予約制が前提であれば問題ない	4.5	渋滞や違法駐車増加	4.3
	管理が不可能	4.5	登山自体を禁止すべき	1.4
	登山自体を禁止すべき	1.5	その他	1.4
	その他	3.0	特になし・わからない	11.4
	特になし・わからない	3.0		

人数制限のためのアクセス制限	5合目までの通行料金や駐車場料金を値上げする		(宿泊をとまわらないご来光目的の夜間登山対策強化)	
		n=504		n=104
	無意味・不要・効果が期待できない	28.6	不便・融通が利かなくなる	43.9
	他の対策(人数制限/予約制等)をするべき	13.9	無意味・不要	15.0
	金銭面への負担(家計や登山費用等)	10.5	他の対策(人数制限/予約制等)をするべき	7.5
	値上げに抵抗感がある	9.3	マイカーが増加する	6.5
	値上げの理由・目的が不透明	7.5	制限により日中や制限された車中で混雑発生	5.6
	登山意欲がなくなるから	4.8	登山自体を禁止すべき	3.7
	現行のままでよい	4.8	管理が不可能	2.8
	登山者/観光客が減少する	3.4	その他	6.5
	登山目的以外の人もいる	2.8	特になし・わからない	8.4
	金銭的に余裕のある人が優先される	2.6		
	不便・融通が利かなくなる	2.0		
	値上げの程度によって反対する	1.2		
	登山自体を禁止すべき	0.4		
	他の交通機関の混雑発生	0.4		
	その他	2.0		
	特になし・わからない	7.7		

利用形態制限	ご来光を目的とした登山時の宿泊を義務化する(宿泊をとまわらないご来光目的の夜間登山対策強化)		登山届の提出を義務化する		ガイドの同行を義務化する	
		n=156		n=50		n=256
	不便・融通が利かなくなる	35.3	登山届の提出が面倒	44.0	ガイド義務化による感染リスク	25.4
	宿泊による感染リスクがある	26.3	管理が不可能	10.0	自由に登りたい	17.6
	義務化は過剰	11.5	効果が期待できない	8.0	費用がかかる	9.4
	無意味・不要	9.0	不便・融通が利かなくなる	6.0	必要性がわからない	5.5
	管理が不可能	6.4	登山自体を禁止すべき	4.0	一人または仲間だけで登りたい	7.4
	他の対策をするべき(人数制限等)	4.5	個人情報だから	4.0	登山経験があるため不要	5.1
	登山自体を禁止すべき	1.9	その他	10.0	ガイドの負担増加	3.5
	その他	2.6	特になし・わからない	14.0	総合的に面倒	3.5
	特になし・わからない	2.6			管理が不可能	1.6
					ガイドの確保が難しい	1.2
					登山自体を禁止すべき	0.4
					その他	4.3
					特になし・わからない	19.5

② その他、安全・安心・快適な富士登山を実現するために必要な対策

Q その他、安全・安心・快適な富士登山を実現するために必要な対策があれば、具体的にご記入ください。(自由記入)

- 安全・安心・快適な富士登山を実現するために必要な対策については、今夏のその他の対策と同様、約1割が「人数制限」が必要と回答し、最も多かった。
- 必要な対策として挙げられた項目については、現在、登山道対策(案)や登山者マナー(案)として対応を予定しているものも多く含まれた。

図表 その他、安全・安心・快適な富士登山を実現するために必要な対策

		全体 (n=1,534)	登山道での対策で対応予定	山小屋での対策で対応予定	登山者マナーで対応予定	未対応	
登山前	登山者側	登山準備	2.8	-	-	-	
		・登山装備(服装、装備等)	0.7	x	x	x	✓
		・感染対策グッズ(携帯用消毒液等)	0.6	x	x	○	
		・登山前の体づくり	0.6	x	x	x	✓
		・行動記録を把握できるアプリのダウンロード	0.5	x	x	x	✓
	体調管理の徹底や事前の健康チェック	1.5	x	x	○		
	PCR検査の実施やワクチン接種	1.4	x	x	x	✓	
	情報収集(感染対策や天候)	0.3	x	x	○		
	保険への加入	0.1	x	x	x	✓	
	受入側	マナーや登山情報の周知	2.8	○	x	x	
外国人登山者へ周知		0.2	○	x	x		
事前講習の実施		0.2	x	x	x	✓	
入山時	受入側	人数制限	12.1	-	-	-	
		・富士山全体の人数制限	6.7	x	x	x	✓
		・入山の予約・抽選制	3.9	x	x	x	✓
		・グループごとの人数制限	0.3	x	○	x	✓
		・山小屋の人数制限	0.3	○	○	○	
		登山者情報の把握(入山届や登山名簿等)	2.4	x	x	x	✓
		保全協力金の徴収・増額	2.0	x	x	x	✓
		特定の登山者の制限	1.5	-	-	-	-
		・外国人登山者の制限	0.7	x	x	x	✓
		・登山初心者の制限	0.5	x	x	x	✓
	・その他登山者の制限	0.5	x	x	x	✓	
	入山時の登山者の健康チェック(検温含む)	1.1	○	○	x		
	登山者側	登山者の分散	0.9	-	-	-	-
		・登山ルートの分散	0.5	x	x	x	✓
		・時間帯による分散	0.4	○	x	○	
		誓約書の作成	0.6	x	x	x	✓
		人数制限のためのアクセス制限	0.3	-	-	-	-
・駐車場の予約制		0.1	x	x	x	✓	
・通行料金や駐車場料金の値上げ		0.1	x	x	x	✓	
感染対策グッズの配布	0.1	x	x	x	✓		
登山中	登山者側	規制強化・罰則	3.1	x	x	x	✓
		監視・管理者配置	1.6	○	x	x	
		衛生管理強化	1.3	-	-	-	-
		・三密対策	0.5	x	○	x	
		・清掃・除菌・換気	0.7	x	○	x	
		ガイドが同行する	1.3	x	x	x	✓
		医療体制	1.0	○	x	x	
		登山道や山小屋、トイレ等の整備	0.9	x	x	x	✓
		受入側の対応強化	0.7	○	○	x	
		緊急時対応	0.6	○	x	x	
	受入側	ゴミ・環境対策	0.6	x	x	○	
		登山道での検温	0.5	x	x	x	✓
		事故防止対策	0.2	x	x	x	✓
		経験者が同行する	0.1	x	x	x	✓
		登山道での看板設置	0.1	○	x	x	
		一般的な感染対策	2.6	-	-	-	-
		・三密対策	1.9	○	○	○	
・手洗い・消毒	0.8	○	○	○			
・会話・飛沫	0.7	x	○	○			
・マスク・フェイスカバー等の着用	0.7	x	○	○			
少人数登山を意識する	1.1	x	x	○			
登山中の体調管理	0.9	x	x	○			
余裕を持った登山	0.9	x	x	○			
山小屋の利用を控える	0.2	x	x	x	✓		
その他	下山後健康管理・PCR検査の実施	0.2	x	x	x	✓	
	登山者のマナー・意識強化	7.1	○	○	○		
	オンライン・バーチャル登山	0.3	x	x	x	✓	
	登山再開にはワクチンの普及が前提	0.5					
	登山自粛	3.5					
	登山禁止・閉山	2.5					
	提示の対策で十分	1.9					
	感染対策は不要	0.2					
	その他	1.3					
	なし・わからない	48.5					